

**静岡県・浙江省
経済交流 40 年の歩み**

静岡県

★静岡県と浙江省の経済交流協力 40 年の回顧	・・・ 1～3
★主要事業年表	・・・ 4～6
★1982 年度から 2022 年度までの経済交流の実績と主要事業	・・・ 7～66
★静岡県から浙江省への企業進出	・・・ 67～78
★浙江省から静岡県への企業進出	・・・ 79～83
★資料編	・・・ 84～86

免責事項

当報告書に掲載されている情報の正確性については、万全を期しておりますが、静岡県は利用者がこの情報を用いて行う一切の行為について、何らの責任を負うものではありません。また、様々な文献等から引用・参照して文章を作成しており、一部中国文記事等の直接翻訳（中国語原文から日本語訳文）箇所も含まれ、事実と異なる可能性があることから、あくまでも参考としていただきますようお願いします。

静岡県と浙江省との経済交流協力 40年の回顧

はじめに

静岡県と浙江省は、1982年4月20日に県省友好提携を締結して以来この40年、絶えず友好交流を拡大し、経済貿易交流協力を積極的に推進し、幅広い分野で深い県省友好協力の枠組みを構築してきた。県内市町の交流では、これまでに、島田市・富士市・三島市・富士宮市・小山町・川根本町・浜松市が、それぞれ湖州市・嘉興市・麗水市・紹興市・海寧市・龍泉市・杭州市と友好交流提携を締結し、また、機械電機・運輸機械・楽器・農業食品等の業種において、密接な協力関係と交流を展開してきた。

2022年は、日中国交正常化50周年の年であり、また、静岡県と浙江省とが友好提携を締結して40周年にあたる年である。

そこで、日中の地方間交流のモデルと言われている本県と浙江省との民間を中心とした経済交流に焦点を当て、この40年間の両県省の交流・協力関係を振り返り、併せて、今後これまでの交流の基礎の上に、より幅広く深い経済交流を展開し、一層促進していくための一助とするため、これまでの40年を回顧する。

○浙江省概況、本県とのつながり

浙江省は、東シナ海に面し、中国華東地区に位置し、最大の工業商業都市である上海市に隣接している古くから豊かなところであった。南宋時代には臨安(現在の杭州市)に都が置かれていた。そして、お茶とみかんの故郷と言われるように緑茶と柑橘類の生産量が多く、また、静岡市出身の聖一国師が南宋時代に寧波や杭州等で修行し、特に、杭州市径山万寿寺で修行し帰国する際に、茶の種を静岡に持ち帰り植えたことから、静岡県は日本全国一のお茶の産地となったとも言われている。製造業においても、中小企業が多いという点でも静岡県と似ている。また、浙江省出身の中国の有名な作家、魯迅先生や周恩来総理が日本に留学していた時の恩師である「中国人留学生の教育の父」と呼ばれる松本亀次郎氏は、静岡県掛川市に生まれた。

このように、お茶とみかん、そして、歴史の縁が友好の始まりで、1982年4月20日、静岡県と浙江省は、友好提携を締結した。更に、同年10月26日には、杭州市において、『静岡県・浙江省経済技術・文化交流についての覚書』に調印し、両県省は幅広い分野で交流を深めてきた。その成果が中国国内でも認められ、2010年9月には、本県は、中国人民対外友好協会より、『対中国友好都市交流合作賞』を授与された。

このように密接な交流を続けてきた浙江省であるが、友好提携当初、経済的にもまだ発展途上であった。しかし、この40年の間で大きく発展してきた。1982年の域内総生産(GRP)は234.01億人民元(約4,240.26億円)であったが、2022年には、77,715.4億人民元(約140兆8,203.04億円)となった。

また、40年前の浙江省は、中国の発展を大きく阻害していた文化大革命が終わってまだ数年しか経っておらず、本県と対等な経済交流を進めるには、様々な問題や困難があったが、現在では、本当の意味での互惠平等・対等な経済交流を推進できる状況となっている。

＜浙江省の経済基礎データ＞(出所：浙江統計年鑑、浙江省統計局ホームページ、税関統計)

項目	1982年	2022年
人口	3,888.46万人(全国第10位)	6,577万人(全国第7位)
域内総生産(GRP)	234.01億人民元(全国第13位)	77,715.4億人民元(全国第4位)
貿易総額	5.9億ドル(約778.033億円)	6,411億ドル(約84兆5,418.57億円)

○浙江省との40年に及ぶ経済交流

これまで、特に、周年の記念事業として、様々な事業を展開してきた。

10周年を記念し1992年10月に開催した「第6回日中経済交流シンポジウム」において、「静岡県・浙江省経済交流促進機構」（以下、「促進機構」という）設立について合意し、静岡県企業の浙江省への進出を進め、双方の経済交流の拡大を支援するため、1993年10月、両県省は、正式に「促進機構」を設立した。そして、促進機構は、これまで、企業進出やビジネスマッチング、製品展示、経済貿易商談、投資環境紹介等の事業を実施し、両県省の経済発展を推進するため、大きな役割を果たしてきた。

友好提携15周年の1997年には、静岡県が初めて杭州市で「静岡県企業展示商談会」を開催し、静岡県内の50社以上が出展し、浙江省の600社以上の企業と商談を行った。

友好提携20周年の2002年には、浙江省は200人以上の友好代表団を組織し静岡を訪問し、浙江省投資貿易商談会を開催した。

友好提携30周年の2012年には、浙江省は、静岡市で、静岡・浙江友好観光年の開幕式、浙江・静岡名品展覧会・投資商談会を開催し、杭州市では、静岡県・浙江省2012緑茶博覧会、静岡産業観光展等の事業を実施した。

友好提携35周年の2017年には、1997年から浙江省政府が派遣し、静岡県が受け入れてきた浙江省中長期調査員交流会を杭州市で開催し、調査事業の重要性を双方で認識した。

友好提携40周年の2022年には、「介護人材の確保と育成の取組」をテーマに、オンラインで40周年記念フォーラムを開催した。

周年記念の年以外でも、浙江省企業への企業診断事業（1987年開始）、浙江省政府中長期調査員の調査受入れ（1996年開始）や民間研修生受入れ（1990年開始）等を通じた人材育成事業を展開したほか、2014年12月には富士山静岡空港と杭州蕭山国際空港との間で直行便が就航してからは、静岡県と寧波市・温州市との間でも定期便が就航するなど、相互交流は年々盛んになり、両県省の経済発展のため成果を収めてきている。

また、両県省の企業間交流においては、これまでの相互訪問や商談などの交流に加え、近年では、日中両国の社会の変化を反映し、農業・環境・高齢者介護・健康・文化観光等のビジネス分野にも交流・協力の裾野が広がってきている。

○今後の両県省の経済交流

今後も、この40年の友好提携を基礎に、地球環境保全や少子高齢化など社会の変化に対応しながら、両県省に相互にメリットのある経済交流を推進していきたい。

2023年3月

静岡県

主要事業年表

○主要事業年表 (1/2)

	1980年代										1990年代										2000年代							
	82年4月20日	82年4月21日	82年10月26日	83年3月	85年2月	85年3月	85年4月	85年5月	86年11月	87年	88年11月	90年11月	92年	92年10月28日	92年10月	93年10月28日	95年6月28日	96年	97年	97年11月	02年	02年4月	02年10月	03年8月				
浙江省との主な出来事	静岡県・浙江省友好提携締結	友好提携を記念し、「中国浙江省展覧会」静岡県で開催	「19日間50万2千人来場」友好提携を記念し、「中国浙江省展覧会」静岡県で開催	静岡県・浙江省経済技術及び文化交流についての覚書」調印	「第2回日中友好経済交流シンポジウム」を静岡で開催	静岡県から浙江省へ白板紙生産プラント日産百トン提供で契約	静岡県から浙江省に家具製造プラント提供	「静岡県・浙江省農業交流促進委員会設置協定書」調印	第3回静岡県・浙江省経済交流シンポジウムを杭州で開催	「浙江省企業診断協力事業実施合意書」調印	友好提携5周年	合弁企業第1号「アルファ工具有限公司」設立	「静岡県・浙江民間研修生養成に関する協定書」調印	友好提携10周年	第6回静岡県・浙江省経済交流シンポジウム開催	(経済交流促進機構設立に合意)	友好提携10周年記念事業「中国浙江省フエ」を静岡で開催	静岡県・浙江省経済交流促進機構設立	静岡県工業団地設置に関する協定書調印	静岡県・浙江省政府経済担当官中長期調査員受入れ事業開始	友好提携15周年	静岡県展示商談会を杭州で開催	友好提携20周年	20周年記念式典を静岡で開催	浙江省投資貿易商談会・観光交流説明会・投資セミナー等を静岡で開催	静岡県友好代表団が浙江省を訪問	静岡県・浙江省繊維産業シンポジウムを寧波で、観光交流説明会を杭州で開催	「静岡県・寧波市繊維交流における協力合意書」締結
浙江省のインフラ整備等					84年11月							90年6月		90年7月	92年4月			96年12月6日		98年12月	00年12月30日			03年12月	03年9月	03年10月		
						寧波樅社空港完成						寧波樅社国際空港開港		温州龍湾国際空港開港	杭州東駅建設			杭州・寧波高速道路開通		杭州・上海高速道路開通	杭州蕭山国際空港開港			寧波・台州・温州高速道路開通	杭州・金華・衢州高速道路開通	杭州市内西湖トンネル開通		
国際情勢																					01年 中国WTO正式加盟							

○主要事業年表（2/2）

	2000年代					2010年代										2020年代					
	04年4月	05年9月	07年	07年10月	09年6月	10年9月	11年9月	11年9月	12年	12年4月	12年6月	14年11月19日	17年	17年5月6日	17年9月11日	17年11月13日	19年11月11日	22年	22年11月22日	22年11月22日	
浙江省との主な出来事	浜名湖花博で浙江友好の庭「越秀園」開園 浙江省代表団（団長・鐘山副省長）来静	浙江省経済代表団（団長・楼小東副秘書長）来静	友好提携25周年	浙江省情報産業交流団来静。「浙江省ITソフト情報交流会」を静岡で開催	（団長・周国富政協主席）来静 富士山静岡空港と上海との定期便就航を祝い、第1便で、浙江省代表団	中国国際友好都市大会で、静岡県が「対中友好都市交流提携賞」受賞	「浙江省輸出入商品商談会」を浜松で開催	「静岡県環境ビジネスマッチング商談会」を杭州で開催	友好提携30周年	記念式典出席のため、浙江省代表団（団長・夏宝龙省長一行）が来静	「浙江・静岡名品展覧会」開催	30周年記念「静岡県・浙江省2012緑茶博覧会」を杭州で開催	「富士山静岡空港・杭州蕭山国際空港定期便就航促進に関する意向書」調印	友好提携35周年	中国義烏輸入商品博覧会出展	浙江省中長期調査員交流会を杭州で開催	浙江省への進出企業懇談会を杭州で開催	静岡県国際経済振興会と浙江省国貿促との間で、友好協定覚書を締結	友好提携40周年	「富士山静岡空港・杭州蕭山国際空港定期便就航再開に向けた意向書」調印	「静岡県・浙江省高齢者介護交流促進に関する意向書」調印
浙江省のインフラ整備等	04年3月	08年5月1日			09年12月25日	10年10月26日					12年11月24日	16年1月1日	16年9月			21年4月	22年9月				
	杭州蕭山空港、国際線就航	杭州湾海上大橋開通			舟山海上大橋開通	杭州-上海高速鉄道開通					（現在、12号線まで開通） 杭州市内地下鉄1号線開通	寧波-舟山港一体化	杭州国際博覧センター			（23年杭州アジア大会メイン会場） 杭州オリピックスポーツセンター	杭州西駅運用開始				
国際情勢				08年 北京オリンピック	08年 世界金融危機	10年 上海万博開催											19年 新型コロナウイルス感染症	22年 日本・中国RCEP発効	22年 北京冬季オリンピック		

1982 年度から 2022 年度までの 経済交流の実績と主要事業

※実績の内容については、静岡県日中友好協議会が主体的に関わり、
かつ把握しているもののみを記載しています。

1982年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県漁業代表団	静岡県漁業組合連合会 会長 高木 和夫	4月	14	浙江省漁業事情視察
2	静岡県浙江省友好交流代表団	静岡県 知事 山本 敬三郎	10.22～10.29	25	友好提携調印・展覧会に対する答礼 経済技術及び文化交流の覚書締結
3	静岡県日中友好協議会 定期交流団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	8.21～8.27	8	経済交流シンポジウム・シラス鰻の輸入 等協議
4	静岡県砂利視察団	(不明) 福島 栄	12月	5	浙江省の石材・砕石事情視察

計:4訪問団、52名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省友好代表団	浙江省人民政府 副省長 翟 翕武	4.17～5.1	7	友好提携調印浙江省展覧会開幕式出席
2	浙江省工芸実演者	浙江省博物館 文物修復技能士 陳 瑾	4.17～5.12	7	友好提携調印浙江省展覧会開幕式出席
3	浙江省展覧団	浙江省輸出入管理委員会 副主任 章 傑	4.17～5.13	7	友好提携調印浙江省展覧会開幕式出席
4	浙江省貿易促進団	浙江省對外貿易局 副局長 綦 侯山	4.19～5.2	7	友好提携調印浙江省展覧会開幕式出席
5	浙江省茶業視察団	浙江省科学技術協会 常務委員 丁 可珍	8.9～8.14	5	茶業試験場・茶農協・機械メーカー・ 大学等と交流
6	浙江省製紙視察団	浙江省輕工業庁 副庁長 陳 君輔	11.23～11.30	5	白板紙の品質向上・汚水処理等技術交流
7	浙江省石材・砕石調査団	浙江省輸出入管理委員会 副主任 章 傑	3.22～3.29	6	関係企業・砕石現場の視察

計:7訪問団、44名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	浙江省展覧会	静岡県中国浙江省展共催会	静岡市	4.21～5.9	502, 783	友好提携調印を記念し展覧会を開催 入場者数 502,783人
2	第2回日中経済交流 シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省對外貿易局 中国對外經濟貿易部 国際貿易研究所	静岡市	3.16～3.17	170	中国、とりわけ浙江省との経済交流促進 のため開催 基調講演と分科会を実施

(3) 主なトピック

①1982年4月20日 静岡県・浙江省友好提携締結

②1982年10月26日 「静岡県浙江省経済技術及び文化交流についての覚書」調印

1978年に日中平和友好条約が締結されてから、日本の地方自治体では、積極的に中国の地方政府と友好交流を展開し、1982年4月20日には、静岡県と浙江省とが県省友好提携を締結し、同年10月26日には、双方が杭州にて、『静岡県・浙江省経済技術及び文化交流についての覚書』を締結した。その後、行政・議会・メディアや民間での相互訪問が頻繁に行われるようになり、文化・経済・教育・衛生・スポーツ・農林水産等幅広い分野での交流と協力が展開されるようになった。



(浙江省展覧会開幕式)

③1983年3月 第2回日中経済交流シンポジウムを静岡で開催

本県では、1980年に地方レベルでは初めて、中国対外経済貿易部国際貿易研究所(現在の商務部国際貿易経済合作研究院)と共催で、「第1回日中経済交流シンポジウム」を静岡で開催した。

当時、まだ浙江省とは友好提携前であったが、代表団の1人に浙江省の対外貿易を担当する幹部を加えてもらい、中国や浙江省の経済状況について紹介してもらい、県民に当時の浙江省を理解してもらう良い機会となった。

そして、1983年3月、友好提携後初めて、静岡で「第2回日中経済交流シンポジウム」を開催した。

1983 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県貿易促進団	静岡県日中友好協議会 専務理事 増田 光男	6. 9～6. 15	8	具体的貿易の個別商談・現地視察
2	第1次静岡県製紙技術交流団	天間製紙株式会社 望月 信行	6. 26～7. 1	4	白板紙製造計画の製紙工場視察 具体的な技術交流
3	静岡県運輸訪中団	鈴木株式会社 代表取締役 鈴木 通弘	11. 4～11. 9	6	中国対外運輸公司浙江省分公司と複 合一貫輸送業務の相互代理店契約の 締結
4	第2次静岡県製紙技術交流団	天間製紙株式会社 大村 安彦	12. 18～12. 25	4	白板紙製造計画の製紙工場視察 具体的な技術交流
5	静岡県農業関係者訪中団	(不明) 川崎 勝彦	2. 17～2. 21	12	人民公社・浙江農業大学の視察・交 流
6	静岡県しらす鰻交流訪中団	日本養鰻漁業協同組合連合会 会長 落合 卓二	2. 27～3. 4	5	浙江省等の養鰻情況の視察、浙江省 産しらす鰻の本県への輸入実現

計：6訪問団、39名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省家電アルミ視察団	浙江省第二軽工業庁 弁公室主任 杜 綏健	4. 13～4. 26	7	家電・アルミ等県内外の関係企業と の交流
2	浙江省経済考察訪日団	浙江省前副省長 牟 海秀	6. 9～6. 11	10	製紙・缶詰工場の視察交流
3	浙江省化学工業調査団	浙江省石油化学工業庁 元庁長 馬 国治	9. 4～9. 18	4	農薬・化学肥料・合成樹脂について 交流
4	浙江省経済視察団	中国国際貿易促進委員会 浙江省分会副主任 慕 侯山	10. 26～10. 29	6	清水港・庵原農協の視察 今後の経済交流の協議
5	浙江省果樹(柑橘)視察交流 訪日団	浙江省園芸学会 副理事長 沈 徳緒	11. 18～11. 23	4	みかん生産農家・農協・試験場の 視察交流
6	浙江省漁業調査団	浙江省水産局 副局長 卒 定邦	11. 20～11. 30	5	県内の漁港・試験場・水産品加工 工場視察・交流
7	浙江省電子工業調査団	浙江省電子工業局 処長 顧 陀	2. 13～2. 28	5	弱電機器の視察・交流

計：7訪問団、41名

1984 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	第1次木工家具技術交流団	起立木工株式会社 常務取締役 八幡 久一	6.19～6.28	5	浙江省海寧家具総工場改造計画についての現地視察・協議
2	静岡県漁業調査団	静岡県漁業協同組合連合会 会長 高木 和夫	6.26～7.1	5	水産関係者との交流
3	第2次木工家具技術交流団	起立木工株式会社 代表取締役 高橋 雄一郎	7.19～7.26	4	浙江省海寧家具総工場改造計画についての現地視察・協議
4	第3次木工家具技術交流団	静岡県日中友好協議会 幹事 片山 祐一	8.26～8.31	3	浙江省海寧家具総工場改造計画についての現地視察・協議
5	静岡県浙江省農業交流団	静岡県農業水産部 部長 佐野 昭司	10.21～11.8	9	浙江省農業庁等との交流・視察
6	養鰻関係者訪中団	日本養鰻漁業業同組合連合会 会長 落合 卓二	2.26～3.4	7	浙江省等の養鰻情況の視察・今後の交流促進浙江省産しらす鰻の本県への輸入実現
7	静岡県家具機械技術団・ 展覧会代表団	起立木工株式会社 代表取締役 高橋 雄一郎	3月	11	浙江省海寧家具総工場改造に関し、工場の開工及び展覧会開催

計：7訪問団、44名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省製紙技術考察団	浙江省造紙工業公司 經理 馮 鞠初	7.18～7.27	9	寧波白板紙生産プロジェクトについての最終技術交流
2	浙江省農業交流団	浙江省人民政府 秘書長 王 鐘麓	7.18～7.30	8	県内試験場・農村の視察品種・天敵に関する協議調印
3	浙江省交通運輸考察団	浙江省交通庁 庁長 馬 立亭	9.10～9.20	6	清水港等県内の運輸情況の調査及び今後の運輸業務についての協議
4	浙江省農業経済貿易考察団	浙江省人民政府 副省長 沈 祖倫	10.24～10.26	11	富士養鱒場・漬物工場・野菜農家の視察・交流
5	浙江省水産加工考察団	浙江省水産局 副局長 吳 家驩	1.16～1.31	5	県内の水産加工工場・試験場の視察・交流
6	浙江省道路考察団	浙江省子交通庁 副庁長 蔡 体楞	2.18～3.2	6	日本の道路・橋の建設状況の視察及び県内建設業界との交流
7	浙江省倉庫運輸考察団	浙江省対外経済貿易庁 処長 郭 省吾	3.25～4.7	6	日本の主要港湾・港湾設備・倉庫・運輸の実情視察と倉庫管理・輸送面での交流

計：7訪問団、51名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県浙江省家具機械技術展覧会	静岡県日中友好協議会 木工家具交流部会	浙江省海寧家具総工場	3.30～3.31	800	工場の改造計画に対し、設備提供・技術者派遣等に関する契約を締結し、その開工に合わせ、展覧会を開催した

(3) 主なトピック

- ①1985年2月 静岡県から浙江省へ白板紙生産プラント(100トン/日)提供で契約
(寧波市に国内最大の白板紙生産工場建設。その主要設備や技術ソフトは県内企業3社で提供)
- ②1985年3月 静岡県から浙江省に家具製造プラント提供



(寧波造紙廠)



(調印式の模様)

1985 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県経済交流シンポジウム 代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	6 月	143	第 3 回日中経済交流シンポジウムを 開催
2	静岡県商工会連合会経済視察 友好訪中団	静岡県商工会連合会 会長 齊藤 久男	9. 3～9. 9	60	浙江省郷鎮企業局傘下企業の視察・ 交流
3	清水港港運業界訪中団	鈴与株式会社 専務取締役 酒井 源太郎	11. 6～11.13	11	清水港と寧波港との定期航路開設に ついての協議
4	静岡県水産業交流団	静岡県漁業協同組合連合会 会長 高木 和夫	11. 6～11.15	7	水産関係者との交流
5	静岡県・浙江省郷鎮企業局 交流団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	2. 18～2. 21	7	浙江省郷鎮企業局との交流・視察

計：5 訪問団、228 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省農業庁友好交流団	浙江省農業庁 庁長 孫 万鵬	4. 9～4. 22	10	県内関係機関・企業の視察、両県省 農業交流促進に関する友好協定書締 結
2	浙江省オートバイ考察小組	浙江省軽工業庁 副庁長 陳 君輔	8. 20～9. 2	6	県内オートバイ工場の視察・交流
3	浙江省寧波造紙廠コート 白板紙工程設計連絡小組	寧波造紙廠扩建工程準備所 主任 王 炳来	9. 25～10. 25	12	寧波造紙廠白板紙生産プロジェクト について関係企業との設計連絡会議 開催
4	浙江省工芸品公司訪日団	中国工芸品進出口公司 浙江省分公司經理 胡 家荣	1 月	5	静岡伊勢丹で開催された浙江省工芸 品公司展に参加

計：4 訪問団、33 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	第 3 回日中経済交流 シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省対外関係委員会 中国対外経済貿易部 国際貿易研究所	杭州市	6. 3～6. 6	548	浙江省で初めて経済交流シンポジウ ムを開催

(3) 主なトピック

① 1985 年 4 月 「静岡県・浙江省農業交流促進委員会設置協定書」 調印

② 1985 年 5 月 第 3 回静岡県浙江省経済交流シンポジウムを杭州で開催

本県から 100 名以上の企業経営者等が参加し、浙江省を理解する良い機会となった。

その後、1990 年、1995 年にも杭州市で開催し、1990 年のシンポジウムにおいては、浙江省の若き人材の養成に協力する事業として、『浙江省民間研修生受入れに関する協定書』を締結し、2022 年 3 月現在までに、県内の 84 社の企業の協力を得て、1,649 人の浙江省の人材の養成を行ってきた。

研修生は、帰国後、それぞれの専門分野で、本県で学んだ知識や技能を活かし、浙江省経済の発展に貢献している。

また、このシンポジウム開催事業は、その後、静岡県・浙江省経済交流シンポジウムとして毎年開催しており、これまで 35 回開催した。

1986 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県農促会友好交流団	静岡県農業水産部 部長 水口 衛	5.13～5.22	7	両県省農業交流促進委員会第2回会議開催
2	静岡県浙江省郷鎮企業展覧会交流団	静岡県日中友好協議会 事務局次長 伊藤 利信	7.1～7.4	3	浙江省郷鎮企業産品展覧会・浙江省輸出商品交易会の視察及び浙江省郷鎮企業局との交流
3	中国建設事情視察団	静岡県重機建設業工業組合 理事長 近藤 憲一	10.16～10.21	24	浙江省建築工程総会社との交流
4	静岡県浙江省企業診断協力事業事前協議団	静岡県商工部 参事 松井 豊治	11.2～11.8	4	『浙江省企業診断協力事業実施についての合意書』締結

計：4訪問団、38名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省建築工程総会社代表団	浙江省建築工程総会社 総経理 周 利民	4.9～4.18	3	静岡県重機建設業工業組合と交流
2	浙江省交通考察団	浙江省計画経済委員会 副主任 劉 趨前	5.17～5.28	6	清水港等日本の主要港湾及び輸送関連施設の視察
3	浙江省建築工程総会社研修生小組	浙江省建築工程総会社 張 行康	6.27～ 1987.6.27	10	浙江省建築工程総会社から静岡への初めの研修団
4	寧波造紙廠考察団	寧波造紙廠扩建工程準備所 陳 鵬飛	8.14～9.5	6	寧波造紙廠白板紙生産プロジェクトについて関係企業との打合せ
5	浙江省農村経済考察団	浙江省台州地区農業諮詢 委员会主任 魏 夏久	9.13～9.27	11	本県農業の視察
6	浙江省郷鎮企業代表団	浙江省郷鎮企業局 局長 王 汀華	9.30～10.9	14	県内中小企業視察・交流、静岡県・浙江省郷鎮企業合作交流委員会の開催
7	浙江省海寧家具総廠視察団	海寧家具総廠 廠長 譚 志軍	11.18～11.29	4	両県省の木工家具交流の促進

計：7訪問団、54名

(2) 主なトピック

① 1986年11月 「浙江省企業診断協力事業実施合意書」調印

浙江省の経済発展のため、1987年より、本県の技術専門家を浙江省に派遣し、各企業を訪問し、現地で企業診断と技術指導を行った。

これまで、多くの専門家を浙江省の優秀な企業に派遣し、これにより、浙江省企業の経営管理レベルが向上し、競争力を高め、浙江省経済の発展の一助となった。



(浙江省での企業管理講座開催)

1987年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県友好代表団	静岡県知事 齊藤 滋与史	5.28～6.5	21	友好提携5周年を記念して訪中
2	企業診断浙江省訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 増田 光男	7.5～7.14	11	第1回浙江省企業診断協力事業を実施
3	中国浙江省輸出商品交易会 参加団事前打合せ組	静岡県日中友好協議会 事務局次長 伊藤 利信	2.4～2.13	1	第2回浙江省輸出商品交易会参加訪中 団の事前打合せ
4	中国浙江省輸出商品交易会 参加団	静岡県日中友好協議会 副理事長 高橋 雄一郎	2.28～3.3	27	第2回浙江省輸出商品交易会に参加

計：4訪問団、60名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	寧波造紙廠技術訓練訪日団	寧波造紙廠 工程師 于 広明	5.11～6.9	7	寧波造紙廠白板紙生産工程の研修を実施
2	浙江省建築工程総公司研修生	浙江省建築工程総公司 夏 偉明	7.4～ 1989.3.31	12	浙江省建築工程総公司から静岡への2期 目の研修団
3	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 庁長 趙 小道	8.19～8.28	5	両県省農業交流促進委員会第3回会議開 催
4	浙江省郷鎮企業研修生	浙江省郷鎮企業局 金 培趕	10.28～ 1988.4.25	3	静岡県・浙江省郷鎮企業合作交流委員会 第1回会議要録に基づき実施
5	浙江省友好代表団	浙江省 不明	11.3～11.14	6	5周年記念式典・第4回日中経済交流シ ンポジウムに出席
6	浙江省経済代表団	浙江省計画経済委員会 副主任 王 代華	11.3～11.14	6	5周年記念式典・第4回日中経済交流シ ンポジウムに出席
7	浙江省建築考察団	浙江省建築工程総公司 副總經理 董 宜君	12.1～12.11	6	静岡県重機建設業工業組合との交流
8	浙江省糧油食品進出口公司 たけのこ考察組	中国糧油食品進出口公司 浙江省分公司 果菜科長 陳 芝英	12.2～12.3	4	県内たけのこ輸入企業との商談

計：8訪問団、49名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	第4回静岡県日中経 済交流シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省対外関係委員会 中国対外経済貿易部 国際貿易研究所	静岡市	11.6～11.7	137	友好提携5周年事業として開催 日中双方が講演・商談を実施

1988 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 事務局参事 増田 光男	6. 2～6. 10	11	第2回浙江省企業診断協力事業を実施
2	アルファ協議団	株式会社アルファ 代表取締役 片岡 宏巳	7. 26～8. 1	4	合弁企業設立についての交流
3	静岡県浙江省郷鎮企業交流 代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	11. 4～11. 11	22	第2回静岡県・浙江省郷鎮企業 合作交流委員会開催、両県省最初の 合弁企業設立調印式 浙江省への災害救援金贈呈
4	静岡県浙江省輸出商品交易会 参加団	静岡県日中友好協議会 副理事長 高橋 雄一郎	3. 7～3. 11	33	第3回浙江省輸出商品交易会に 参加

計：4訪問団、70名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省野菜調査団	浙江省種子公司 副經理 孫 家滬	6. 8～6. 17	5	関係機関と交流
2	浙江省糧油食品進出口公司 訪日団	中国糧油食品進出口公司 副經理 周 鴻	7. 14	4	今後の経済交流について協議
3	浙江省糧油食品進出口公司 たけのこ考察組	中国糧油食品進出口公司 浙江省分公司 果菜科長 陳 芝英	7. 25～7. 26	5	両県省の食品関係の経済交流につ いての協議
4	湖州市経済技術考察団	湖州市長 葛 聖平	9. 26～10. 2	5	前年に友好都市提携を締結した湖 州市からの経済視察
5	浙江省対外経済貿易庁代表団	浙江省対外経済貿易庁 副庁長 陳 熾昌	10. 5～10. 7	7	今後の経済交流について協議
6	浙江省農業経済交流視察団	浙江省農業庁 副庁長 吳 章榮	11. 21～11. 30	6	農促会会議への出席
7	浙江省企業診断考察団	浙江省計画経済委員会 投資弁公室主任科員 劉 樹菊	12. 6～12. 14	8	企業診断実施企業関係者の交流
8	浙江省富陽無線電廠視察 交流団	富陽無線電廠 副廠長 白 銘祥	12. 6～12. 19	4	企業診断実施企業関係者の交流
9	浙江省郷鎮企業家代表団	杭州万向節廠 廠長 魯 冠球	2. 21～2. 25	7	本県中小企業と浙江省郷鎮企業と の交流促進
10	浙江省対外経済貿易庁代表団	浙江省対外経済貿易庁 副庁長 陳 熾昌	3. 25～3. 27	3	1989年に浙江省が大阪にて開催 予定の浙江省交易会開催への協力 依頼

計：10団、54名

(2) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社アルファ	杭州市内	浙江省郷鎮企業「杭州華星企業公司」と両県省間で初めての合弁企業「アルファ工具有限公司」を設立。硬質合金丸鋸を生産。

(3) 主なトピック

①1988年11月 合弁企業第1号「アルファ工具有限公司」設立

1989 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	鈴与建設友好訪中団	鈴与建設株式会社 代表取締役 酒井 源太郎	5. 7～5. 15	5	浙江省との経済交流について協議
2	中国浙江省輸出商品 展示商談会参加団	静岡県日中友好協議会 副理事長 高橋 雄一郎	6. 20～6. 21	31	浙江省が大坂にて開催した展示商談会 に参加団を組織し参加
3	静岡県企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	11. 17～11. 25	11	第3回浙江省企業診断協力事業を実施
4	鈴与建設株式会社業務組	鈴与建設株式会社 調査役 矢島 隆弘	2. 13～2. 20	2	浙江省との石材分野の交流促進
5	中国浙江省輸出商品交易会 参加団	静岡県日中友好協議会 副理事長 高橋 雄一郎	3. 7～3. 11	38	第4回浙江省輸出商品交易会に参加
6	工業技術指導者浙江省派遣	(不明)	3. 7～3. 16 3. 7～3. 21	4	浙江省内企業への技術指導の実施

計：6訪問団、91名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 副庁長 方 徳羅	5. 30～6. 8	6	第5回農業交流促進委員会会議に出席
2	浙江省五金鋁産輸出入公司 小組	浙江省五金鋁産輸出入公司 副經理 潘 義保	6. 12～6. 14	3	大理石・御影石等石材分野の経済交流協 議
3	浙江省糧油食品輸出入公司 訪日団	浙江省糧油食品進出口公司 經理 周 玉根	6. 13～6. 14	4	今後の経済交流について協議
4	浙江省政府代表団	浙江省人民政府 副省長 許 行貫	6. 18～6. 25	8	本県への友好交流訪問
5	浙江省工芸品輸出入公司 訪日団	浙江省工芸品輸出入 集团公司副總經理 徐 伝述	6. 30～7. 1	6	工芸品分野の経済交流についての協議
6	浙江省糧油食品輸出入公司 訪日団	浙江省糧油食品輸出入進 出口公司果菜科副科長 将 根浦	7. 1	3	今後の食品関係の経済交流について協 議
7	中国土畜産輸出入公司 浙江省分公司貿易小組	中国土畜産輸出入公司 浙江省分公司科長 魯 麗彬	7. 27	2	今後の経済交流について協議
8	浙江省富陽無線電廠視察 交流団	富陽無線電廠 廠長 汪 丁成	8. 15～8. 28	2	企業診断実施関係者との交流
9	浙江省糧油食品進出口公司 水産品小組	浙江省糧油食品進出口公司 水産部經理 許 正明	2. 21	2	今後の経済交流について協議

計：9訪問団、36名

(2) セミナー等

No.	事業名	場所	期間	人数	交流内容	主催
1	中国浙江省輸出商品 展示商談会	大阪市内	6. 20～6. 21	31	浙江省が大坂で開催した展示商 談会に本県からも参加団を募っ て参加 直前に天安門事件が起きたにも 関わらず、静岡から多くの企業関 係者が参加した	静岡県日中友好協議会

1990 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	6.25～7.5	11	第4回浙江省企業診断協力事業を実施
2	静岡県日中友好協議会 打合せ小組	静岡県日中友好協議会 事務局次長 伊藤 利信	8.3～8.10	2	第5回日中経済交流シンポジウムについて協議
3	鈴与建設株式会社打合せ小組	鈴与建設株式会社 調査役 矢島 隆弘	9.7～9.15	2	大理石の補償貿易・加工について協議
4	シンポジウム事前打合せ小組	静岡県日中友好協議会 事務局次長 伊藤 利信	10.9～10.19	1	第5回日中経済交流シンポジウムについて協議
5	静岡県日中経済交流 シンポジウム代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	11.4～11.13	92	第5回日中経済交流シンポジウムに参加
6	表富士工業団地訪中団	株式会社中里メッキ 専務取締役 渡邊 正彦	11.15～11.19	3	視察調査・企業間交流
7	カノボーリング打合せ小組	株式会社カノボーリング 代表取締役 池谷 達雄	12.18～12.22	3	浙江省民間研修生受入れに向けて関連企業と交流
8	交流打合せ小組	静岡県日中友好協議会 事務局次長 伊藤 利信	1.24～1.31	5	浙江省との今後の経済交流について協議
9	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	3.7～3.11	36	1991年華東地区輸出商品交易会に参加、浙江省内で企業交流
10	工業技術指導者浙江省派遣	(不明)	1.17～1.31 3.7～3.21	4	浙江省内企業への技術指導の実施

計：10 訪問団、159 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省糧油食品輸出入公司 果菜小組	浙江省糧油食品輸出入公司 浙江省分公司 果菜部長 陳 芝英	5.22	3	両県省の経済交流について協議
2	浙江省五金鋁産輸出入公司 貿易小組	浙江省五金鋁産輸出入公司 副總經理 錢 森	6.25～6.28	3	大理石の補償貿易・加工について協議
3	1990年「中国輸出商品」展覧会 浙江分団	嘉興市對外經濟貿易委員会 副主任 黃 偉康	8.6～8.7	12	富士市内の企業等の視察
4	中国浙江省医薬工業總公司 訪日団	浙江省技術輸出入公司 輸入部副經理 楊 慶林	9.11	3	医薬品・医療機器分野の交流について協議
5	浙江省經濟貿易訪日団	浙江省對外經濟貿易庁 副庁長 陳 熾昌	9.18～9.20	6	今後の経済交流について協議
6	浙江省技術經濟調査団	浙江省計画經濟委員会 副主任 周 震武	10.3～10.8	7	県内企業の視察
7	シンポジウム打合せ小組	浙江省人民政府 副秘書長 金 連慶	10.27～10.28	3	第5回日中経済交流シンポジウムの事前打合せ

計：7 訪問団、37 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	第5回日中経済交流シンポジウム	静岡県日中友好協議会・浙江省対外経済協調弁公室・中国対外経済貿易部国際貿易研究所	杭州市	11. 6～11. 9	262	浙江省で2回目となる経済交流シンポジウムを開催。浙江省民間研修生受入れによる人材養成に関する協定書に調印



(第5回静岡県・浙江省経済交流シンポジウム)

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	カワサキ機工株式会社	杭州市内	1990年に「浙江川崎茶業機械有限公司」を設立。茶刈り機・茶園管理機等を生産

(4) 主なトピック

- ①1990年 浙江省から県内企業への最初の民間研修生受入れ

1991 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省民間研修生受入れ打合せ	株式会社岡本金型 代表取締役 岡本 和之	5.10～5.16	2	浙江省民間研修生受入れについて協議
2	静岡県日中友好協議会 浙江省交流団	鈴与株式会社 専務取締役 松永 昌	5.12～5.16	8	経済交流についての協議
3	経済交流協議	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	6.10～6.14	1	経済交流についての協議
4	経済交流協議	株式会社アルファ 代表取締役 片岡 宏巳	7.11～7.18	2	経済交流についての協議
5	静岡県企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	8.27～9.2	8	第5回浙江省企業診断協力事業を実施
6	工業技術指導者浙江省派遣	株式会社友成機工 常務取締役 村越 啓介	8.27～ 11.24～ 1.12～ 3.9～ 各3週間	4	浙江省内企業への技術指導の実施
7	(社)清水建設業協会 安全委員会訪中団	株式会社斎藤組 代表取締役 斎藤 康行	9.20～9.23	16	中国の土木事業への理解の促進
8	静岡県水利調査団	静岡県中部農林事務所 所長 亀本 義弘	11.6～11.15	7	浙江省の水利事情視察
9	静岡ソフトウェア訪中団	株式会社浜名湖国際頭脳センター 代表鳥島役 青島 恒夫	11.18～11.23	18	ソフトウェア界の交流の推進
10	金型交流視察団	株式会社友成機工 代表取締役 増田 勝年	11.24～11.26	4	金型分野の技術交流
11	金型交流視察団	株式会社友成機工 代表取締役 増田 勝年	2.17～2.22	3	金型分野の技術交流、浙江側と合弁契約設立で合意
12	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	3.9～3.13	47	「1992年華東地区輸出商品交易会」に参加浙江省内で企業交流

計：12 訪問団、120 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	紹興市経済視察団	紹興市経済委員会 副主任 邱 仁甫	4.6～4.12	4	表富士工業団地組合員との経済交流
2	浙江省水利調査団	浙江省水利庁 副庁長 王 楞	4.16～4.22	6	本県の水利事情の視察
3	中国交通部寧波港務局 訪日視察団	寧波港務局 機電处处长 陳 鐘周	4.17～5.18	6	寧波港コンテナターミナル新設に伴い、清水港等にてガントリークレーンなどの操作・港務運営を視察
4	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 副庁長 裘 黄富	7.17～7.24	5	静岡県・浙江省農業交流促進委員会を開催
5	浙江省服装輸出入公司 貿易小組	浙江省服装輸出入公司 副總經理 蔡 旭華	8.15～8.18	3	県内企業の視察
6	浙江省金型協力考察団	浙江省計画経済委員会 技術改造弁公室 副主任 鐘 振鶴	10.8～10.15	5	金型分野の技術交流
7	寧波経済技術開発区訪日団	寧波経済技術開発区管理委員会 第一副主任 孟 昭臣	11.23～11.24	3	寧波経済技術開発区を広く紹介
8	寧波双円アルミ製品(集団) 公司視察団	寧波双円アルミ製品(集団)公司 副總經理 陳 加康	2.19～2.22	4	アルミ産業についての交流
9	「浙江省輸出商品商談会」 先遣視察組	浙江省対外経済貿易委員会 輸出入処副処長 沈 水泉	3.30～4.10	4	10周年記念事業の「浙江省輸出商品商談会」の事前打合せ
10	浙江省水産局小組	浙江省水産局対外経済連絡弁公室 主任 呂 良炳	3.26～4.4	2	今後の交流について協議

計：10 訪問団、42 名

1992年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	大東特殊電線経済視察団	大東特殊電線株式会社 代表取締役 伊熊 謙	5.14～5.16	2	民間研修生派遣企業の視察交流
2	静岡県浙江省節輸出商品商談会打合せ小組	静岡県日中友好協議会 経済部会長 片山 祐一	5.26～5.31	4	中国浙江省節輸出商品商談会についての協議
3	静岡県企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	6.22～6.29	7	第6回浙江省企業診断協力事業を実施
4	1992年浙江省外資利用商談会参加組	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	9.2～9.5	2	1992年浙江省外資利用商談会に参加
5	金型交流視察団	株式会社友成機工 代表取締役 増田 勝年	10.5～10.12	2	浙江省側と設立した「浙江友成塑料模具有限公司」の董事会に出席
6	工業技術指導者浙江省派遣	静岡県柑橘試験場 伊豆分場 主任研究員 牧田 好高他	10.15～ 1.7～ 3.8～ 各3週間	4	浙江省内企業への技術指導の実施
7	静岡県現地調査団	静岡県商工労働部 次長 岩井 篤	1.7～1.13	3	銭江投資開発区等の視察日系企業を訪問し、中国への投資について調査
8	エスエイコーサン株式会社調査団	エスエイコーサン株式会社 代表取締役 青木 伸蔵	1.13～1.17	2	アルミホイールの合弁について協議
9	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	3.8～3.12	32	「1993年華東地区輸出商品交易会」に参加、浙江省内で企業交流
10	エスエイコーサン株式会社調査団	エスエイコーサン株式会社 代表取締役 青木 伸蔵	3.12～3.16	6	アルミホイールの合弁について協議

計：10訪問団、64名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	水田暗渠排水試験田合作事業視察団	浙江省農業庁湖州市農業局 土肥站长 王 伯先	6.8～7.6	6	水田暗渠排水事業視察
2	浙江省日本建設事情視察団	浙江省建築工程総公司 総経理 屠 建国	10.22～10.30	6	10周年記念事業に出席の他、研修生受入企業と交流
3	浙江省節輸出商品展示商談会交易団	浙江省省長助理兼 浙江省対外経済貿易委員会 主任 龍 安定	10.25～11.4	78	浙江省節輸出周品展示商談会開催通常貿易業務商談・投資相談実施
4	浙江省経済代表団	浙江省計画経済委員会 副主任 金 徳水	10.25～11.4	5	第6回日中経済シンポジウム・浙江省節輸出商品展示商談会に出席
5	浙江省交通庁視察団	浙江省交通庁 副庁長 聞 欣然	11.5～11.11	4	浙江省民間研修生の研修状況の把握と交流
6	浙江省国際商会市場管理視察団	中国国際商会浙江商会顧問 浙江省工商行政管理局 副局長 鄭 昌儒	11.6～11.7	6	静岡茶市場等視察
7	浙江省企業家視察団	浙江省人民政府外事弁公室	2.28～3.7	12	本県企業の視察・交流

計：7訪問団、117名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	中国浙江省節(フェア)	静岡県浙江省節実行委員会	静岡市	10.29～11.3	80,346	友好提携10周年を記念し展覧会を開催
1	第6回日中経済交流シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省対外関係委員会 中国対外経済貿易部 国際貿易研究所	静岡市	11.6～11.7	137	友好提携10周年事業として開催日中双方が講演・商談を実施経済交流促進機構を設立する意向書に調印

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社友成機工	杭州市蕭山区	1992年蕭山經濟技術開發区に合弁企業「浙江友成塑料模具有限公司」を設立。その後独資に変更。プラスチック金型やプラスチック製品を製造している。

(4) 主なトピック

①1992年10月28日 第6回静岡県・浙江省經濟交流シンポジウム開催

「両県省經濟交流促進機構を設立する意向書」に調印。

②1992年10月～11月友好提携10周年記念事業「中国浙江省節(フェア)」を静岡市で開催

10周年記念のメイン事業として実行委員会を組織し、全県民ぐるみの事業として開催。また、浙江省對外經濟貿易委員会主催の輸出商品展示商談会を開催し、通常貿易業務相談や投資相談会を開催。



中国浙江省節開幕式



中国浙江省節会場入り口

1993年度經濟交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	大河内食品業務打合せ組	有限会社大河内食品 専務取締役 大河内 重夫	4. 6～4. 15	2	輸入業務商談
2	鈴与株式会社業務打合せ組	鈴与株式会社 取締役副社長 松永 昌	4. 22～4. 28	4	合弁企業設立協議
3	大東特殊電線株式会社 業務打合せ組	大東特殊電線株式会社 代表取締役 伊熊 謙	5. 23～5. 26	3	業務協議
4	株式会社大久保業務打合せ組	株式会社大久保 代表取締役 大久保 宜弘	6. 15～6. 18	1	合弁企業設立協議
5	経済交流事業協議団	静岡県日中友好協議 事務局長 伊藤 利信	6. 15～6. 24	2	事務協議
6	ワラシナ工業株式会社業務 打合せ組	ワラシナ工業株式会社 常務取締役 藁科 昌夫	6. 18～6. 24	1	合弁企業設立協議
7	エスエイコーサン株式会社 業務打合せ組	エスエイコーサン株式会社 代表取締役 青木 伸蔵	6. 20～6. 24	5	合弁企業設立協議
8	細江町浙江省農業視察団	齋藤 幸作	6. 21～6. 25	16	関係施設視察
9	経済交流事業協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	8. 21～8. 27	2	事務協議
10	株式会社友成機工業業務打合せ組	株式会社友成機工 代表取締役 増田 勝年	8. 21～8. 27	1	合弁事業協議
11	ワラシナ工業株式会社 業務打合せ組	ワラシナ工業株式会社 代表取締役 藁科 孫治郎	8. 22～8. 29	3	合弁企業設立協議
12	静岡県経済調査団	静岡県商工労働部 工業立地技術課長 松井 侑三	8. 31～9. 8	7	視察調査
13	静岡県浙江省企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	9. 7～9. 14	5	企業診断実施
14	大河内食品業務打合せ組	有限会社大河内食品 専務取締役 大河内 重夫	9. 15～9. 19	2	輸入業務協議
15	静岡県青年中央会中国経済事情 視察団	静岡県青年中央会 会長 長倉 浩三	10. 12～10. 17	39	視察
16	工業技術者浙江省派遣団	静岡県日中友好協議会 鎌倉 昌三	10. 12～10. 31 1. 16～2. 4 3. 5～3. 24	4	工業技術者指導員派遣
17	浜松商工会議所視察団	浜松商工会議所 食品部会副部会長 谷 務	10. 18～10. 24	14	視察
18	静岡県経済代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	10. 26～11. 1	15	静岡県・浙江省経済交流促進 機構設立 ※
19	静岡県中国経済視察団	静岡県日中友好協議会 朝田 幸雄	10. 26～11. 1	29	視察交流
20	静岡金型視察団	株式会社友成機工 代表取締役 増田 勝年	11. 12～11. 16	28	視察
21	東海マルカ株式会社業務打合せ組	東海マルカ株式会社 代表取締役社長 海野 洋右	12. 6～12. 8	2	輸入業務協議
22	エスエイコーサン株式会社業 務打合せ組	エスエイコーサン株式会社 代表取締役 青木 伸蔵	12. 8～12. 16	4	合弁企業設立協議
23	有限会社大河内食品業務打合せ組	有限会社大河内食品 代表取締役 大河内 幸一	1. 20～1. 22	2	輸入業務協議
24	株式会社佐々木電気事業 業務打合せ組	株式会社電設社 代表取締役社長 向山 勝治	1. 20～1. 24	3	合弁設立協議
25	経済交流事業協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	1. 20～1. 27	2	事務協議
26	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 青島 三男	3. 7～3. 11	32	「1994年華東輸出商談交易会」 参加、企業交流
27	エスエイコーサン株式会社 業務打合せ組	エスエイコーサン株式会社 代表取締役 青木 伸蔵	3. 14～3. 16	3	合弁企業設立協議

計：27 訪問団、229 名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	紹興県熔煉廠視察団	紹興県斗門経済実業総公司 総経理 孫 紀木	4. 21～4. 28	3	合弁企業設立協議
2	浙江省投資セミナー訪日団	浙江省対外経済貿易委員会 主任 楊 祖成	10. 9～10. 11	7	企業訪問
3	浙江省投資セミナー舟山市代表団	舟山市人民政府 副市長 陳 雲金	10. 9～10. 11	7	企業訪問
4	浙江省投資セミナー杭州市代表団	杭州市人民政府 副市長 張 明光	10. 10～10. 11	9	企業訪問
5	嘉興市人民政府貿易代表団	嘉興市対外経済貿易委員会 副主任 戴 根源	11. 5～11. 20	12	商談会参加
6	嘉興市人民政府経済代表団	嘉興市人民代表大会常務委員会 副主任 趙 冰	11. 11～11. 17	5	商談会参加
7	浙江省土畜産輸出入公司代表団	浙江省土畜産輸出入公司 輸出1部 于 康強	11. 17	5	商談
8	浙江省台州地区訪日代表団	台州地区行政公署 専員 林 希才	11. 18～11. 21	6	視察交流
9	温州安達(集団)有限公司訪日団	温州安達(集団)有限公司 総裁助理 陳 建華	3. 16	4	業務協議

計：9訪問団、58名

(2)主なトピック

①1993年10月28日 静岡県・浙江省経済交流促進機構設立

1990年代初め、日本が経済的に不況で、日本円が大幅に値上がりしたという厳しい情勢下、静岡県では、行政及び経済団体が県内企業の海外進出を後押しし、特に、浙江省への進出を中小企業の発展を支援する重要な方策として促進し、何回かにわたって、両県省経済交流促進機構設立を提案し、同時に、浙江省側からもこのように調整機能のある組織の設立を通じ、本県企業の浙江省への誘致を要望された。

1992年10月、当時の葛洪升省長が静岡県を訪問し、両県省友好提携10周年記念事業に出席した時、静岡県側と共同して、経済交流促進機構を設立する意向書に調印した。

それを受け、1993年10月には、静岡県でも静岡県委員会を設立し、浙江省側では、政府が専門会議を開催し、静岡県・浙江省経済交流促進機構浙江省委員会設立を正式に決定した。

同年10月28日には、静岡県日中友好協議会の井上光一理事長と浙江省人民政府龍安定副省長とが、両県省経済交流促進機構設立協定書に調印した。

促進機構は、静岡県・浙江省双方に委員会を設け、静岡県委員会は、静岡県日中友好協議会の歴代理事長が主席代表を務め、県の関係行政部門や経済団体、浙江省への進出企業の代表が代表委員を務め、また、浙江省委員会は、対外経済貿易を主管する歴代副省長が主席代表を務め、代表委員は、各関係部門の責任者が努めている。そして、両県省委員会には、事務局を設置し、日常業務を行っている。



(浙江省万学遠省長立ち合いの下、静岡県・浙江省経済交流促進機構設立調印式を行った)

1994 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	有限会社大河内食品 業務打合せ組	有限会社大河内食品 代表取締役 大河内 幸一	4. 9～4. 16	3	輸入業務打合せ
2	静岡県中国駐在員事務所 調査視察団	静岡県商工労働部 通商振興室長 伊藤 賢治	4. 18～4. 24	6	駐在員事務所開設準備
3	有限会社大河内食品検缶小組	有限会社大河内食品 代表取締役 大河内 幸一	5. 17～5. 22	3	輸入業務協議・検缶
4	佐々木電気工事株式会社・電 設社株式会社業務打合せ組	電設社株式会社 代表取締役 向山 勝治	6. 8～6. 13	4	合弁会社設立協議
5	静岡工業団地調査団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	6. 13～6. 17	12	工業団地設立調査
6	静岡県中国駐在員事務所 調査視察団	静岡県商工労働企画課 課長補佐 岡野 敦	6. 13～6. 21	4	駐在員事務所開設準備
7	静岡県建設事情調査団	静岡県都市住宅部 土地取引指導課長 岡本 裕	6. 14～6. 22	6	関係機関訪問
8	浙江省企業診断訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山田 敦彦	9. 10～9. 17	6	浙江省企業診断協力事業 実施
9	機構業務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	9. 13～9. 17	4	打合せ
10	矢崎計器株式会社視察調査組	矢崎計器株式会社 天竜工場長 一瀬 清治	9. 15～9. 18	2	技術調査
11	中国物流視察団	吉原運送 代表取締役 小糸 吉則	9. 22～9. 26	18	関係施設視察・関係機関訪 問
12	静岡県鉄工連合会視察団	株式会社ケーイーコーポレーション 代表取締役社長 梶本 忠恒	11. 8～11. 15 11. 8～11. 13	44 10	関係機関・施設視察、静 岡・浙江友好会館竣工式出 席
13	中国建設事情調査団	静岡県建設産業団体連合会 会長 河津 政治	11. 9～11. 14	10	関係機関・施設視察、静 岡・浙江友好会館竣工式出 席
14	静岡金曜会訪中団	株式会社ワスナ 専務取締役 服部 誠	11. 19～11. 23	8	関係企業視察
15	中国浙江省投資実務研究会 訪日団	静岡県立大学国際関係学部 助教授 菱田 雅晴	11. 21～11. 25	19	現地視察
16	有限会社大河内食品 業務打合せ組	有限会社大河内食品 専務取締役 大河内 重夫	12. 1～12. 6	1	輸入業務協議
17	経済交流事業商談	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	1. 20～1. 27	3	打合せ
18	第1次静岡工業団地 企業交流団	永田部品製造株式会社 代表取締役会長 永田 修志	2. 13～2. 18	16	視察・交流
19	専門家浙江省派遣団	株式会社ソミック石川生産技術部 係長 堤 敏久	3. 2～3. 31	4	関係企業技術指導
20	第2次静岡工業団地 企業交流団	株式会社松岡カッター製作所 代表取締役 松岡 貞雄	3. 7～3. 11	11	視察・交流
21	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山田 敦彦	3. 7～3. 11	27	「1995年華東輸出商品交 易会」参加

計：21 訪問団、221 名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省経済交流団	浙江省人民政府 副秘書長 周 玉根	4. 3～4. 7	3	促進機構事業打合せ
2	寧波市対外経済貿易委員会 訪日団	寧波市対外経済貿易委員会 副主任 隆 友全	4. 13	4	展示会・商談会へ後援・ 協力依頼
3	浙江省金華市造漆廠 訪日視察団	浙江省金華市造漆廠 総工程師 杜 志根	5. 30～6. 5	5	関係企業視察
4	浙江省杭州錢塘江經濟 開發区代表団	蕭山市人民政府 副市長 趙 福慶	6. 4～6. 10	10	投資セミナー開催
5	浙江省輕工業視察交流団	浙江省輕工業庁 副庁長 趙 大賢	7. 20～8. 1	6	関係機関・企業訪問
6	浙江省旅行販促団	浙江省旅游局 副局長 祝 柄松	7. 22	29	関係機関訪問
7	浙江省機械工業交流団	浙江省機械工業庁 副庁長 黄 星安	8. 29～9. 11	10	関係機関訪問・企業交流会 開催
8	杭州市電力設備視察団	杭州電力企業管理協會 秘書長 呂 祥蓉	9. 5～9. 11	4	合弁会社設立協議
9	浙江省都市計画考察団	浙江省都市建設庁 弁公室主任 董 水明	9. 24～10. 1	10	関係施設視察・関係機関訪 問
10	静岡県・浙江省経済交流促進 機構浙江省委員会委員代表団	浙江省人民政府 副省長 龍 安定	10. 4～10. 11	11	経済交流促進機構第2回 全体会議出席
11	浙江省投資セミナー訪日団	浙江省対外経済貿易委員会 弁公室主任 高 玉子	10. 11～10. 12	12	セミナー開催
12	蕭山市ゲームランド考察団	蕭山市地方建設發展公司 副總經理 章 森森	10. 10～10. 14	4	企業訪問協議
13	浙江省交通庁視察団	浙江省交通庁 庁長 邵 堯定	11. 14～11. 23	7	道路・トンネル建設視察
14	浙江省経済交流促進視察団	浙江省人民政府弁公庁 四处処長 潘 運哲	1. 7～1. 18	3	工業団地参加希望企業視 察

計：14 訪問団、118 名

(2) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	浜松ガスケット株式会社	寧波市	1994年寧波市に合弁会社「信幸隆防震密封有限公司」を設立。2003年合 弁会社「寧波信幸福隆防震密封有限公司」を設立し、旧公司より営業権を 移行。金属防震材及びその製品、ガスケット等の生産・販売
2	ASTI 株式会社	杭州市	1994年杭州經濟技術開發区に「杭州雅士迪電子有限公司」を設立。家電 部品の生産・販売
3	株式会社ソミック石川	紹興市	1995年に合弁会社「紹興索密克汽車配件有限公司」を設立。サスペンシ ョンスイングアーム・ボールヘッド等の生産・販売

1995 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	事務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	4.24～4.28	3	今年度事業協議・工業団地意見交換
2	中国浙江省保安視察団	エスピトーム株式会社 代表取締役会長 塩沢 孝平	6.10～6.16	5	視察交流
3	静岡県青年中央会OB視察団	株式会社鈴勝 常務取締役 鈴木 良彦	6.23～6.25	5	視察交流
4	浙江省静岡工業団地研究会 視察調査団	永田部品製造株式会社 代表取締役 永田 修志	6.26～6.30	16	工業団地視察調査・確定
5	機構業務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	8.11～8.14	2	協議打合せ
6	静岡県企業診断訪中団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山田 敦彦	9.2～9.9	4	第9回企業診断実施
7	富士宮商工会議所 第4次中国産業視察団	株式会社関東精工 代表取締役会長 増田 秀次	9.19～9.23	14	視察交流
8	高木産業視察交流団	高木産業 部長 伊藤 紀朗	9.27～10.1	4	視察交流
9	静岡県経済代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	10.16～10.22	40	促進機構第3回全体会議出席
10	共和成産株式会社視察調査組	共和成産株式会社 代表取締役 鈴木 傑	11.5～11.10	2	視察交流
11	静岡県機械板金工業会訪中団	株式会社玉吉制作所 代表取締役社長 吉田 昌弘	11.18～11.23	8	視察交流
12	永田部品製造株式会社 視察訪中団	永田部品製造株式会社 取締役社長 高島 秀年	11.19～11.29	4	企業進出打合せ
13	株式会社富士ロジテック 視察調査組	株式会社富士ロジテック 企画開発室長 矢島 隆弘	11.26～12.2	2	関係機関・企業訪問
14	鈴与株式会社業務打合せ団	鈴与株式会社 取締役 松永 昌	12.5～12.9	3	合弁会社打合せ
15	静岡工業団地協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	12.18～12.23	4	工業団地協議
16	株式会社富士ロジテック 視察調査組	株式会社富士ロジテック 企画開発室長 矢島 隆弘	2.10～2.16	2	関係機関・企業訪問
17	沼津仲見世商店街訪中団	株式会社ニューアメリカ屋 代表取締役 菊池 靖	3.4～3.8	9	交易会参加・関連企業視察
18	静岡県専門家派遣訪日団	永田技研工業株式会社 取締役社長 高島 秀年	3.6～3.30	4	技術指導
19	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山田 敦彦	3.9～3.14	34	「1996年華東輸出商品展示会」参加
20	永田部品製造株式会社 視察訪中団	永田部品製造株式会社 代表取締役社長 永田 修志	3.25～3.30	2	企業進出打合せ

計：20 訪問団、167 名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	寧波港務局訪日団	寧波港務局 副局長 陸 伯鴻	4.10～4.11	8	企業訪問
2	浙江省企業家代表団	浙江省鋼鉄集团公司 浙江省冶金工業総公司 総経理 孫 永森	7.16～7.22	5	企業視察
3	浙江省電子工業視察訪日団	浙江省電子工業局 副局長 吳 文雲	7.29～8.9	12	視察交流
4	浙江省紡績工業訪日代表団	浙江省輕工業庁弁公室 副主任 程 恩東	9.1～9.2	6	関係機関訪問・企業視察
5	蕭山市經濟交流団	蕭山市人民政府 副市長 許 邁永	9.1～9.2	8	関係機関訪問・企業視察
6	浙江凱旋燃具股份有限公司	浙江省静岡県經濟交流促進機構 浙江省委員会 事務局長 藩 運哲	9.1～9.10	6	関係機関訪問・企業視察
7	温州市平陽県訪日団	温州市平陽県人民政府 周 景標	9.29	3	訪問交流
8	浙江省交通庁視察団	浙江省交通庁 副庁長 聞 欣然	10.30～11.8	5	関係機関訪問・企業視察
9	浙江省郷鎮企業訪日視察交流団	浙江省郷鎮企業局 對外經濟技術交流中心 主任 陳 韜	11.24～12.5	8	視察交流
10	浙江省對外服務公司代表団	浙江省對外服務公司 総経理 盧 同庚	12.4～12.8	3	訪問交流
11	浙江省開發区視察団	蕭山經濟技術開發区管理委員会 副主任 何 群	1.29～2.5	6	関連施設・企業視察
12	浙江省工業設備安裝公司 打合せ団	浙江省工業設備安裝公司 副総工程師 韓 炳甲	2.4～2.10	3	浙江省進出企業設備移設 打合せ

計：12 訪問団、73 名

(2) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	永田インベスト株式会社	杭州市蕭山区	1995年静岡県工業団地に独資企業を設立。自動車部品等を生産している。
2	株式会社鈴木鉄工所	杭州市	1995年に「杭州鈴木燃気具部品有限公司」設立。
3	株式会社相良プラスチック工業所	杭州市	1995年に「杭州相良塑料有限公司」設立。家電用・医療機器用射出成形を行う
4	新日本金型工業株式会社	杭州市	1995年に「杭州新日模具有限公司」設立。各種精密金型生産加工・販売
5	テルモ株式会社	杭州市	1995年に「泰爾茂医療產品(杭州)有限公司」設立。医療用機器の生産・販売
6	旭化成工業株式会社	杭州市	1995年に「杭州旭化成氨綸有限公司」設立
7	鈴与株式会社	寧波市	1995年に合弁会社「寧波鈴隆貨櫃有限公司」設立。その後設立した合弁会社「寧波港鈴与物流有限公司」に吸収合併。
8	ASTI 株式会社	湖州市	1995年に「浙江雅士迪電子有限公司」設立。ケーブル・電子基板等の生産・販売

(3) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省經濟交流促進機構 第3回全体会議	静岡県・浙江省經濟交流促進機構	杭州市	11.9	17	促進機構第3回全体会議
2	浙江省投資セミナー	静岡県日中友好協議会	静岡市	2.1	50	浙江省の投資環境紹介

(4) 主なトピック

①1995年6月28日 静岡県工業団地設置に関する協定書調印

1996年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡工業団地事務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	4.17～4.27	3	協議打合せ
2	協議会事務協議団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	4.20～4.25	2	協議打合せ
3	永田部品製造株式会社視察訪中団	永田部品製造株式会社 代表取締役会長 永田 修志	6.20～6.27 9.3～9.12 11.7～12.25 12.20～12.25 1.12～2.5	12	現地法人設立準備
4	浙江省への専門家派遣団	株式会社米喜バルブ 権沢 勉	8.18～9.23	4	技術指導
5	企業管理専門家訪中団	中小企業診断士 杉山 敏男	8.25～8.31 3.10～3.15	4	企業診断実施 企業経営講習
6	静岡県水産関係調査団	静岡県林業・水産部水産課 技監 田中 卓郎	9.5～9.13	6	視察交流
7	株式会社パントーネシステム 視察調査	株式会社パントーネシステム 代表取締役会長 横山 弘	9.19～9.25	1	市場・原料調査
8	清水港利用促進訪中団	静岡県土木部 部長 山田 巧	10.20～10.27	21	視察交流
9	静岡県経済視察団	静岡県立大学国際関係学部 教授 菱田 雅晴	11.21～11.25	13	視察
10	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	3.7～3.11	26	「1997年華東輸出 商品交易会」参加

計：10訪問団、92名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省糧油食品水煮筍公司訪日団	浙江省糧油食品水煮筍公司 常務副經理 沈 雄	5.30	4	関係先訪問・商談
2	浙江省工業設備安裝公司協議団	浙江省工業設備安裝公司压力容器廠 廠長 馮 星火	6.1～7.29	8	浙江省進出企業設備 移設打合せ
3	浙江省投資貿易商談会視察小組	浙江省對外貿易經濟合作庁 庁長助理 潘 運哲	7.2～7.4	4	セミナー開催打合せ
4	蕭山市經濟交流視察団	蕭山市人民政府 市長 林 振国	7.13～7.23	7	関係機関・企業視察
5	浙江省仲裁訪日代表団	浙江省人民政府法制局 局長 鄭 子耿	7.14～7.23	8	関係機関・企業視察
6	寧波港務局視察訪日団	寧波港務局 処長 茅 忠如	7.8～7.29	6	関係機関・企業視察
7	浙江省建築工程集團總公司訪日団	浙江省建築工程集團總公司 總經理 屠 建国	9.1～9.3	4	関係機関・企業視察
8	富陽無線電廠視察団	富陽無線電廠 廠長 汪 丁成	9.5～9.7	2	関係機関・企業視察
9	紹興市企業家訪日視察団	紹興索密克汽車配件有限公司 董事長 沈 幼生	9.7～9.16	9	関係機関・企業視察
10	浙江省鄉鎮企業視察団	浙江省鄉鎮企業局 副局長 何 榮飛	9.22～10.1	8	関係機関・企業視察
11	浙江省輕工業視察交流団	浙江省輕紡集團公司規画部 副主任 陳 建華	10.20～10.28	7	関係機関・企業視察
12	浙江省投資セミナー訪日団	浙江省對外貿易經濟合作庁 庁長助理 潘 運哲	11.5～11.7	10	投資セミナー参加
13	浙江省政府經濟担当官	浙江省計画經濟委員會 政策法規処長 趙 彦年	12.1～2.28	2	中長期調査員
14	寧波鈴隆貨櫃有限公司訪日団	寧波港國際集裝箱綜合發展公司 副總經理 黃 衛平	2.17～2.26	6	企業交流・関係機関 視察
15	浙江省杭州市工業視察団	杭州市電子儀表公司	3.22～3.30	8	企業交流会出席

計：15訪問団、93名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	浙江省投資セミナー	静岡県日中友好協議会 浙江省対外経済貿易庁	静岡市	11. 6	58	浙江省の投資環境の紹介
2	静岡県・浙江省経済交流 促進機構代表者会議	静岡県・浙江省経交流促進機構	杭州市	11. 21	6	促進機構代表者会議開催

(3) 主なトピックス

浙江省政府経済担当官(中長期調査員)受入れ事業開始

本県では、浙江省の経済・社会の発展のため、浙江省の各分野の幹部を静岡県に招き、テーマごとの調査及び日本の経済・産業発展の現状を理解してもらい、また、日本の発展を成功事例として浙江省政府の施策決定のための提言としてもらうため、この年より、調査員の受入れを始めた。

2019年までに41人を受入れ、日本の中小企業の発展やイノベーション・環境問題への取組み、地方自治体の財政管理等、それぞれのテーマに基づき、20日～3か月間の調査を行い、浙江省及び中国の経済発展に寄与している。



(2018年、中長期調査員が静岡産業振興財団にてヒアリング調査)



(2018年、中長期調査員が静岡ガス水素ステーション視察)

1997 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	株式会社パントーネシステム視察調査団	株式会社パントーネシステム代表取締役会長 横山 弘	4.22～4.28	3	企業進出打合せ
2	永田部品製造株式会社視察訪問団	永田技研工業株式会社代表取締役会長 永田 修志	6.29～7.5 8.16～8.23	3	進出企業開業準備
3	企業管理専門家派遣団	中小企業診断士 杉山 敏男	9.15～9.20 3.7～3.12	5	企業診断・管理指導
4	鈴与株式会社視察団	鈴与株式会社取締役 松永 昌	9.17～9.22	4	合弁事業協議
5	静岡県経済代表団	静岡県日中友好協議会理事長 井上 光一	11.4～11.9	23	経済交流促進機構会議開催・商談会開幕式・進出企業開業式出席
6	静岡県企業展示商談会展覧団	株式会社青島文化教材社代表取締役 勝又 悦朗	11.4～11.10	40	展示商談会開催
7	静岡県中国投資実務セミナー視察団	中部加工株式会社代表取締役会長 石岡 徹夫	2.28～3.3	10	セミナー開催
8	浙江省専門家派遣団	株式会社鈴勝代表取締役 鈴木 良彦	2.28～3.27	6	技術指導
9	村田ボーリング技研株式会社視察組	村田ボーリング技研株式会社代表取締役 村田 保	3.1～3.5	1	関連機関・企業訪問
10	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会専務理事 山本 明夫	3.7～3.11	17	交易会参加、企業交流

計：10 訪問団、112 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省水産視察団	浙江省水産局副局長 黄 木現	5.30～6.7	6	関係機関調査・訪問
2	浙江省郷鎮企業視察交流団	浙江省郷鎮企業局副局長 王 踐	6.6～6.14	16	関係機関・企業視察
3	蕭山経済技術開発区管理委員会訪日団	蕭山経済技術開発区管理委員会顧問 褚 木根	6.17	3	関係企業訪問
4	杭州五洲大酒店訪日団	杭州五洲大酒店副總經理 汪 洋	9.12～9.13	6	関係機関訪問
5	浙江省対外貿易公司迪達分公司訪日団	浙江省対外貿易公司迪達分公司總經理 胡 齊揚	9.13～9.14	3	貿易商談会開催
6	浙江省中宝実業(集団)股份有限公司訪日団	浙江中宝実業(集団)股份有限公司董事長 吳 良定	10.15～10.17	6	関係機関訪問
7	杭州五洲大酒店訪日団	杭州五洲大酒店總經理 候 啓明	11.12～11.13	3	関係機関訪問
8	中国京安進出口公司浙江分公司訪日団	中国京安進出口公司浙江分公司總經理 趙 永華	2.3～2.4	2	関係機関訪問
9	浙江省政府経済担当官	浙江省機械工業庁財政体制改革処副処長 謝 平	2.10～3.31	2	中長期調査員
10	浙江省経済代表団	浙江省対外貿易経済合作庁副庁長 陳 華珊	3.27～4.5	10	投資セミナー出席

計：10 訪問団、57 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県浙江省企業提携展示商談会	静岡県・浙江省経交流促進機構	杭州市	11.6～11.8	1,200	展示商談会を行い、サンプル・企業紹介等を展示・紹介し、業務提携について交流
2	静岡県・浙江省経済交流促進機構全体会議	静岡県・浙江省経交流促進機構	杭州市	11.5	16	促進機構全体会議開催
3	浙江省投資セミナー	静岡県日中友好協議会 浙江省対外経済貿易庁	静岡市	3.30	61	浙江省の投資環境の紹介

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	ヤマハ株式会社	杭州市蕭山区	1997年に蕭山経済技術開発区内に「蕭山ヤマハ楽器有限公司」設立。2003年には、「杭州ヤマハ楽器有限公司」を設立。ピアノ・管楽器・打楽器等を生産している。

(4) 主なトピックス

①1997年11月 静岡県展示商談会を杭州で開催

両県省友好提携15周年を記念し、1997年11月6日から8日の3日間、杭州市において初めて静岡県企業展示商談会を開催した。

杭州五洲大酒店(ホテル)で、展示面積513㎡、26の商談ブースと25の展示ブースを設け、静岡県の機械・電子・自動車部品・家具・建材・環境・医療・食品等の企業53社が出展した。それに対し、浙江省各地より600社以上、1,200名以上の企業担当者が来場し、商談を行った。

商談を通じ、買い付け・販売・代理・共同生産・委託加工等で、数十の意向及び買い付け契約に至り、大きな成果を得ることができた。



(開幕式)



(静岡県からの企業出展の様様)

1998 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	機構事務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	4.23～4.26	2	協議打合せ
2	水産専門家	静岡県水産試験場浜名湖分場 前場長 岡 英夫	6.2～6.11	1	鰻養殖・飼料開発の 指導
3	米喜バルブ株式会社視察団	米喜バルブ株式会社 専務取締役 米村 敬之助	7.6～7.18	3	視察交流
4	浙江省への専門家派遣	神立技術士事務所 所長 神立 信	7.18～7.23	1	技術指導
5	企業管理専門家派遣	中小企業診断士 杉山 敏男	7.18～7.23 8.8～8.13 2.28～3.4	6	企業診断・管理指導
6	機構事務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	8.10～8.12	2	協議打合せ
7	静岡県経済交流代表団	静岡県経済産業部 部長 植田勝男	11.7～11.11	8	促進機構代表者会議 出席
8	機構事務協議団	静岡県日中友好協議会 事務局長 伊藤 利信	2.26～3.6	2	協議打合せ
9	株式会社パントーネシステム 視察調査団	株式会社パントーネシステム 代表取締役会長 横山 弘	2.1～2.6 3.3～3.7	3	現地法人設立市場 調査
10	永田部品製造株式会社視察調査団	永田部品製造株式会社 代表取締役会長 永田 修志	3.1～3.6	1	現地法人経営状況 調査
11	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	3.6～3.10	10	1999 年華東輸出入 商品交易会参加

計：11 訪問団、39 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	杭州市茶葉視察交流団	杭州市経済委員会 副主任 紐 容量	5.25～5.28	10	視察交流
2	浙江威邁鋁鑄造有限公司訪日団	浙江威邁鋁鑄造有限公司 董事長・総経理 謝 迪根	5.27～5.31	2	合弁会社董事会
3	寧波鈴隆貨櫃有限公司訪日団	寧波鈴隆貨櫃有限公司 董事長 方 炎中	6.24～7.3	6	港湾施設等視察
4	蕭山経済技術開発区管理委員会 訪日団	蕭山経済技術開発区管理委員会 常務副主任 沈 国燦	10.18～10.19	4	視察訪問交流
5	浙江省建築工程総公司訪日代表団	浙江省建築工程総公司 副総経理 吳 通榮	11.19～11.20	6	視察訪問交流
6	浙江省交通庁視察交流代表団	浙江省交通庁 庁長 郭 学煥	1.27～2.2	4	研修生派遣協議 清水港等視察訪問
7	浙江省政府経済担当官	浙江省人民政府弁公庁 工業處處長 孫 志丹	2.10～3.31	2	中長期調査員

計：7 訪問団、34 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省経済交流促進 機構代表者会議	静岡県・浙江省経済交流促 進機構	杭州市	11.9	17	促進機構代表者会議
2	中国・浙江省経済セミナー	静岡県日中友好協議会 浙江省対外貿易経済合作庁	静岡市	3.29	33	中国及び浙江省の経済・投資 環境の紹介

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社天野回漕店	寧波市	1998 年に合弁会社「寧波海運天野物流有限公司」設立。2006 年に「寧波天 野国際物流有限公司」を合弁で設立。海運・陸運・空運等の国際物流を行う

1999年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	株式会社アズマ・コーポレーション訪中団	株式会社アズマ・コーポレーション 代表取締役社長 田辺 篤	4.24～4.26	4	視察交流
2	国際分業調査団	起立木工株式会社 代表取締役社長 高橋 正幸	9.11～9.17	8	業種別交際分業調査
3	株式会社パントーネシステム 視察調査団	株式会社パントーネシステム 代表取締役会長 横山 弘	不明	1	現地法人設立準備
4	株式会社三共製作所視察調査団	株式会社三共製作所 代表取締役社長 小川 廣海	不明	4	現地法人設立調査
5	専門家浙江省訪問団	エスエーコーサン株式会社 代表取締役社長 青木 伸蔵	不明	1	企業への技術指導
6	静岡流通センター中国視察団	静岡流通センター 理事長 松崎 至宏	9.11～9.15	18	中国事情視察
7	クミカ OB 会訪中団	クマイ化学工業株式会社 OB 会会長 鐘ヶ江 重夫	10.18～10.24	7	視察交流
8	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	3.7～3.11	16	「2000年華東輸出入商品交易会」参加

計：8訪問団、59名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江萊茵達經濟發展有限公司 視察団	浙江萊茵達經濟發展有限公司 総経理 高 継勝	4.7	1	視察訪問
2	浙江錢江摩托集团有限公司訪日団	浙江錢江摩托集团有限公司 董事長・総経理 林 華中	4.11～4.18	8	視察交流
3	浙江省土産畜産進出口公司訪日団	浙江省土産畜産進出口公司 輸出九部経理 潘 舟群	6.15	2	煙火業務商談
4	浙江省機械工業視察団	浙江省機械工業企業管理協会 副会長 呉 玉妹	6.19～6.24	10	機械工業の視察交流
5	第2次浙江省海洋局訪日団	浙江省海洋局 処長 任 迪康	7.26～8.1	7	海洋開発視察交流
6	中国浙江国際經濟技術合作公司 訪日団	中国浙江国際經濟技術合作公司 総経理 呉 鉄雄	9.10	4	視察交流
7	浙江省農業考察団	浙江省農業庁農作物管理局 局長 孫 健	10.16～10.25	8	農業事情視察
8	浙江省水利交流考察団	浙江省水利管理総站 主任 姚 月偉	11.20～11.28	6	県内河川行政・水防システムの視察交流
9	浙江省經濟代表団	浙江省人民政府 副省長 王 永明	11.29～12.5	10	促進機構第7回会議・シンポジウム出席
10	浙江萬通中宝アルミホイール 有限公司視察団	浙江萬通中宝鋁輪有限公司 董事長・総経理 陳 愛蓮	1.16～1.22	6	設備導入
11	中国浙江省ガスバルク訪日団	浙江省土産畜産進出口公司 総経理 龔 榮祥	3.12～3.20	6	関係企業視察交流

計：11訪問団、68名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省経済交流促進機構第7回会議	静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市	11.30	21	促進機構第7回会議
2	第7回静岡県日中経済交流シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省対外貿易経済合作庁	静岡市	12.1	124	「21世紀、静岡県・浙江省経済協力への提言」と題してシンポジウムを開催

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社パントーネシステム	杭州市 蕭山区	1999年に静岡工業団地内に設立し、パンを製造し、急速冷凍して、販売店にて販売。

2000年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	業種別国際分業調査団	起立木工株式会社 代表取締役社長 高橋 正幸	9.11～9.17	12	視察交流調査
2	株式会社パントーネシステム 視察調査団	株式会社パントーネシステム 代表取締役会長 横山 弘	不明	2	現地法人設立準備
3	株式会社三共製作所視察調査団	三共製作所株式会社 代表取締役社長 小川 廣海	不明	3	現地法人設立調査準備
4	落合刃物工業株式会社 視察調査団	落合刃物工業株式会社 代表取締役 落合 錬作	不明	2	現地法人設立調査準備
5	こるどん株式会社視察調査団	こるどん株式会社 代表取締役 後藤 百合子	不明	2	現地法人設立調査準備
6	静岡県経済視察交流団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	9.19～9.23	42	促進機構第8回会議・ 2000 静岡県浙江省経済 交流シンポジウム出席
7	家具市場調査組	株式会社市川家具センター 代表取締役会長 市川 正毅	11.21～11.29	2	浙江省内の家具木工製 品の市場調査
8	静岡県中小企業国際交流視察団	日産フォークリフト静岡販売株式会社 坂田 至弘	2.16～2.21	6	視察交流
9	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	3.5～3.9	15	「2001 華東輸出入商品 交易会」参加
10	浙江省への専門家派遣	矢崎計器株式会社天竜工場品質管理部 主管 杉山 悟	不明	1	技術指導

計：10 訪問団、87 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省通信産業人才開発管理 視察団	浙江省東方通信集团有限公司 高級工程師 俞 芳紅	6.10～6.17	6	日本の通信産業視察
2	浙江省インフラ投融资視察団	浙江省水利水電建設投資総公司 総経理 施 新友	7.8～7.14	8	日本のインフラ施設 視察
3	浙江省建築企業視察団	浙江省臨海市第一建築工程公司 総経理 張 一志	8.19～8.26	5	日本の建築情況視察
4	浙江省国貿促視察団	杭州鋼鐵集团公司 董事 沈 徳炎	10.16～10.23	11	日本の通信・製薬事情 視察
5	浙江省家具視察団	浙江省家具行業協会 理事長 朱 瓊	11.23～11.30	12	静岡県内家具業界との 交流
6	浙江省インフラ投資建設視察団	温嶺市計画委員会 主任 趙 清波	12.2～12.9	9	日本のインフラ施設視 察
7	浙江省・杭州輸出加工区代表団	浙江省人民政府 副秘書長 王 小玲	12.10～12.11	9	杭州輸出加工区セミ ナー出席
8	蕭山経済技術開発区 管理委員会訪日団	蕭山経済技術開発区管理委員会 副主任 周 茂昌	3.12	4	視察交流
9	浙江省交通庁視察訪日団	浙江省交通庁 人事労資処長 鄭 黎明	3.14～3.20	11	日本の高速道路管理の 視察交流

計：9 訪問団、75 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省経済交 流促進機構第8回会議	静岡県・浙江省経済交流促進 機構	杭州市	9.20	25	促進機構第8回会議
2	2000年静岡県浙江省 経済交流シンポジウム	静岡県日中友好協議会 浙江省対外貿易経済合作庁	杭州市	9.20	不明	双方の経済状況の紹介・業種 別企業間交流
3	杭州輸出加工区セミナー	静岡県日中友好協議会	静岡市	12.11	57	杭州輸出加工区の紹介

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社三共製作所	杭州市 蕭山区	2000年に蕭山経済技術開発区内に設立し、機電自動装置やその 部品等を製造販売。

2001 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県浙江投資地域視察団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	6. 7～6. 11	4	第3回浙江省投資貿易商 談会視察
2	部品加工調査団	アポロ電気株式会社 代表取締役 太田 顕	11. 20～11. 24	8	国際分業調査
3	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 副理事長 松永 昌	1. 13～1. 18	22	促進機構第9回会議出席
4	共和成産株式会社調査団	共和成産株式会社 代表取締役社長 鈴木 透	1. 17～1. 23	5	浙江省の投資環境調査
5	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 山本 明夫	3. 5～3. 9	33	「2002 華東輸出入商品交 易会」参加
6	静岡県食品調査団	株式会社鈴勝 代表取締役社長 鈴木 良彦	3. 5～3. 9	5	国際分業調査
7	共和成産株式会社第2次 調査団	共和成産株式会社 代表取締役社長 鈴木 透	3. 17～3. 21	5	浙江省の投資環境調査
8	鈴与株式会社訪中団	鈴与株式会社 代表取締役社長 鈴木 与平	3. 19～3. 22	3	合弁企業理事会出席 寧波港視察

計：8 訪問団、85 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省機械電機工業視察団	浙江省機電集团有限公司 部門經理 謝 素珍	4. 13～4. 23	11	県内機械工業企業との交 流
2	浙江省中長期調査員	浙江省人民政府弁公庁 發展処副処長 周 毅	4. 19～6. 18	2	中長期調査員
3	湖州市農業経済貿易視察団	湖州市農村經濟委員会 調研員 陸 斌	5. 26～6. 4	8	日本の農業経済の視察
5	杭州市人民政府訪日団	杭州市人民政府 副市長 金 勝山	7. 5～7. 6	7	訪問交流
6	第1次浙江省歩森集団 交流視察団	浙江歩森集团有限公司 董事長 陳 能恩	7. 7～7. 13	9	日本のアパレル業界視察
7	浙江省供銷社視察団	浙江省供銷合作社 朱 如仙	7. 14～7. 21	7	日本の農業経済の視察
8	第2次浙江省歩森集団 交流視察団	浙江歩森集团有限公司 副總經理 陳 建国	8. 23～8. 29	9	日本のアパレル業界視察
9	浙江省現代物流業視察団	浙江省發展計画委員会 副主任 李 学忠	8. 26～9. 2	7	日本の物流事情視察交流
10	浙江省東京国際ギフトショー 参加団	中国国際貿易促進委員会浙江省 分会情報交流部副部長 沈 東黎	9. 3～9. 13	47	視察交流
11	湖州経済技術開發区視察団	湖州經濟技術開發区管理委員会 副主任 畢 耘	9. 15～9. 24	7	日本の工業団地視察交流
12	蕭山経済技術開發区視察団	蕭山經濟技術開發区管理委員会 副主任 周 茂昌	10. 25～10. 26	4	視察交流
13	浙江省対外貿易経済交流団	浙江省対外貿易經濟合作庁 外資管理処処長 郭 心亮	11. 1～11. 12	11	浙江省投資セミナー出席
14	浙江省漁港建設視察団	浙江省水産学会 秦 伯初	11. 16～11. 23	6	日本の漁港建設情況視察
15	杭州市訪日経済視察団	杭州市対外經濟貿易委員会 副主任 汪 繼雲	11. 22	8	視察交流
16	浙江省観光交流視察団	浙江省旅遊集團有限責任公司 董事長 周 玉根	11. 24～12. 4	12	静岡県浙江省観光産業 交流シンポジウム参加
17	寧波港務局訪日団	寧波港国際集装箱總發展總公司 副總經理 江 雲平	12. 4～12. 10	5	日本の港湾事情視察
18	寧波市保稅区視察団	寧波保稅区投資合作局 資訪事業部長 包 敬平	9. 13	3	寧波保稅区の紹介

計：18 訪問団、163 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省経済交流促進機構第9回会議	静岡県・浙江省経済交流促進機構	杭州市	1.15	16	促進機構第9回会議
2	静岡県浙江省観光産業シンポジウム	静岡県日中友好協議会	静岡市	11.28	85	両県省の観光資源・観光発展政策についてのシンポジウム

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社落合刃物工業	杭州市 蕭山区	2001年に蕭山経済技術開発区内に「杭州落合機械製造有限公司」を設立し、茶葉機械等を製造販売。
2	矢崎総業株式会社	杭州市 下沙	2002年2月に杭州経済技術開発区内に「杭州矢崎配件有限公司」を設立し、自動車用メーター・機電部品等を製造販売。

2002 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県物流調査団	鈴与株式会社 常務取締役 飯田 節男	5.12～5.16	8	中国の物流事情調査
2	第1次静岡県経済調査団	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	6.7～6.11	14	第4回浙江省投資貿易 商談会視察
3	静岡商工会議所中国産業事情視察団	静岡国際経済交流研究会 会長 松岡 貞雄	6.9～6.15	19	中国の産業経済事象視察
4	第2次静岡県経済調査団	株式会社ミント 代表取締役 中村 滋	7.9～7.13	12	事業展開の可能性調査
5	日本住宅パネル工業協同組合調査団	日本住宅パネル工業協同組合 理事長 藤川 和孝	9.9～9.12	4	中国の住宅産業事情調査
6	株式会社ミント視察団	株式会社ミント 代表取締役 中村 滋	10.21～10.22	3	中国の機電分野の事情視察
7	静岡県友好代表団	静岡県 知事 石川 嘉延	10.24～10.29	808	20周年記念式典出席
8	業種別国際分業調査団	磐田勾坂工業団地青年部 会長 高瀬 智幸	11.11～11.16	6	部品加工業の国際分業 調査
9	株式会社村上開明堂視察調査団	株式会社村上開明堂 代表取締役社長 武藤 忠義	不明	7	現地法人設立準備
10	株式会社金虎視察調査団	株式会社カネトラ 代表取締役社長 寺尾 元志	不明	5	現地法人設立準備
11	鈴与株式会社視察調査団	鈴与株式会社 常務取締役 飯田 節男	不明	5	現地調査
12	共和成産株式会社調査団	共和成産株式会社 代表取締役 鈴木 透	12.15～12.19	3	中国・浙江省の建材関連 事情調査
13	静岡県農業調査団	静岡県農業水産部 農業水産企画総室長 守屋 明	2.7～2.14	3	浙江省農業市場調査
14	静岡県経済交流団	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	3.2～3.6	11	「2003 華東輸出入商品交 易会」参加
15	静岡県食品衛生調査団	静岡県健康福祉部 食品衛生室長 花村 悦男	3.9～3.16	2	浙江省の野菜・水産品の 衛生検疫調査

計：15 訪問団、910 名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	寧波港務局訪日団	寧波港務局 局長 王 嘉民	4. 6～4. 8	1	清水港等視察訪問
2	浙江省友好代表団	中国政治協商會議浙江省委員会 主席 周 国富	4. 18～4. 26	不明	20周年記念式典・行事出席
3	蕭山經濟技術開發区管理委員会 訪比団	蕭山經濟技術開發区 副主任 周 茂昌	4. 18～4. 20	4	20周年記念式典・行事出席
4	浙江省經濟貿易代表団	浙江省對外經濟貿易庁 庁長 鄔 建榮	4. 18～4. 30	122	20周年記念式典・行事出席
5	浙江省政府經濟担当官	浙江省人民政府研究室 処長 王 自亮	6. 1～7. 31	2	中長期調査員
6	浙江省舟山市定海区 水産品流通・市場管理視察団	舟山市定海区人民政府 区長 沈 振新	6. 15～6. 22	9	県内の水産品の流通・市場管理の視察交流
7	浙江省土畜産輸出入公司訪日団	浙江省土産畜産進出口公司 総経理 龔 榮祥	6. 17～6. 29	3	視察交流
8	浙江菜茵達投資有限公司交流団	浙江菜茵達投資有限公司 董事長 高 繼勝	7. 20～7. 27	1	住宅事情視察
9	浙江省海域利用管理技術視察団	浙江省海洋・漁業局海域処 副処長 傅 舒	7. 27～8. 3	7	日本の海域利用管理の視察
10	嘉興經濟開發区訪日団	嘉興經濟開發区管理委員会 主任 俞 志宏	9. 23～10. 2	3	静岡環境・福祉・技術展示会視察
11	寧波港務局訪日団	寧波港國際集装箱綜合發展 総公司副総経理 楊 蘭	10. 7～10. 13	7	日本の港湾事情視察
12	寧波經濟技術開發区訪日団	寧波經濟技術開發区投資合作局 局長 陳 旭勤	11. 6	5	開發区紹介
13	金華市經濟代表団	金華市人民政府 副市長 王挺革	11. 8	15	金華市投資環境セミナー開催
14	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 副庁長 趙 利民	11. 16～11. 23	7	第13回農促会会議出席
15	嘉興經濟開發区交流視察団	嘉興經濟開發区經濟發展局 局長 王 建安	1. 15～1. 25	6	嘉興自動車部品工業団地説明会開催
16	浙江省機電設計研究院視察団	浙江省機電設計研究院有限公司 董事長 謝 開炎	3. 7～3. 18	3	日本の機電業界の視察
17	浙江省經濟代表団	浙江省人民政府 副省長 王 永明	3. 16～3. 23	5	促進機構第11回会議出席
18	浙江省經濟交流団	浙江省發展計画委員会 副主任 趙 詹奇	3. 11～3. 23	3	促進機構第11回会議出席

計：18訪問団、203名以上

(2)セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	浙江省投資貿易商談会	浙江省對外經濟貿易合作庁	静岡市	4. 20～4. 22	不明	浙江省が初めて開催した商談会
2	浙江省投資セミナー	浙江省對外經濟貿易合作庁	静岡市	4. 22	92	浙江省の對外經濟情況・投資環境の紹介
3	浙江省観光交流説明会	浙江省旅游局	静岡市	4. 19	85	浙江省の観光資源の紹介
4	静岡県・浙江省經濟交流促進機構第10回会議	静岡県・浙江省經濟交流促進機構	杭州市	10. 25	22	促進機構第10回会議
5	静岡県・浙江省經濟交流促進機構第11回会議	静岡県・浙江省經濟交流促進機構	静岡市	3. 17	19	促進機構第11回会議
6	嘉興自動車部品工業団地説明会	静岡県・浙江省經濟交流促進機構	静岡市	1. 22	86	嘉興自動車部品工業団地紹介
7	静岡県・浙江省寧波市繊維産業シンポジウム	静岡県・浙江省經濟交流促進機構	寧波市	10. 27	100	両県省の繊維産業の現状についてのシンポジウム
8	金華市投資環境セミナー	静岡県日中友好協議会	静岡市	11. 8	35	金華市の投資環境紹介

(3)主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社村上開明堂	嘉興市	2002年に嘉興經濟技術開發区内に「嘉興村上汽车配件有限公司」を設立 バックミラーの製造販売

(4) 主なトピック

- ①2002年4月 20周年記念式典を静岡で開催
- ②2022年4月 浙江省投資貿易商談会・観光交流説明会・投資セミナー等を静岡で開催
- ③2022年10月 静岡県友好代表団が浙江省を訪問
- ④2022年10月 静岡県・浙江省繊維産業シンポジウムを寧波、観光交流説明会を静岡で開催



(杭州での友好提携 20 周年記念式典)



(浙江省投資貿易商談会開幕式)



(商談会会場内にて)

2003 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	水産関係者舟山訪問団	株式会社マルヤ水産 社長室顧問 高田 博司	7.16～7.19	6	民間研修生面接、関連企業視察
2	業種別国際分業調査団	自動車部品加工業界	7.22～7.26	6	業界調査
3	株式会社渡邊鐵工所	株式会社渡邊鐵工所 代表取締役社長 渡邊 靖之	7.27～7.29	2	民間研修生面接、関連企業視察
4	日本住宅パネル工業 協同組合訪問団	日本住宅パネル工業協同組合 本部長付 山本 孝雄	8.6～8.9	2	関係企業と交流
5	静岡県繊維交流事前調査団	静岡県織物染色協同組合	9.8～9.12	5	打合せ・事前調査
6	水産関係者舟山訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 組合長 中山 嘉昭	9.17～9.19	3	民間研修生面接、関係企業・施設視察
7	業種別国際分業調査団	自動車部品加工業界	9.21～9.25		業界調査
8	日本住宅パネル工業協同組合 中国住宅・建材産業視察団	日本住宅パネル工業協同組合 理事長 藤川 和孝	10.9～10.15	14	関係企業と交流
9	静岡県繊維交流代表団	静岡県日中友好協議会 藤木 紀男	10.17～10.21	36	博覧会参加
10	静岡県物流調査団	鈴与株式会社 常務取締役 飯田 節男	11.10～11.16	3	関係機関と交流
11	藤枝市議会 浙江省経済事情調査団	藤枝市議会議員 深澤 一水	11.14～11.19	9	関係機関訪問
12	株式会社渡邊鐵工所調査団	株式会社渡邊鐵工所 代表取締役社長 渡邊 靖之	11.22～11.25	3	事情調査、関連企業視察
13	日本住宅パネル工業 協同組合訪問団	日本住宅パネル工業協同組合 本部長付 山本 孝雄	11.23～11.27	2	関係企業と交流
14	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	11.25～11.29	18	経済交流促進機構第12回会議 出席、施設視察
15	静岡県繊維染色調査団	静岡県織物染色協同組合 理事長 鈴木 悦司	12.23～12.25	3	関係企業視察、協議
16	静岡県中国浙江省 建設市場調査視察団	静岡県建設事業協同組合連合会 会長 秋山 錠介	2.11～2.15	9	関係機関視察
17	揚子江デルタ経済圏・ ビジネスツアー	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	3.2～3.6	19	関係機関・企業視察
18	静岡県物流調査団	鈴与株式会社 常務取締役 飯田 節男	3.4～3.5	3	関係機関訪問

計：18 訪問団、143 名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省交通システム現代物流管理視察団	江省交通庁道路運輸管理局 副局長 陳 永林	4. 7～4. 27	17	関連機関・企業・施設視察
2	浙江省寧波市海洋漁業訪日視察団	寧波市海洋漁業局 副局長 吳 建義	8. 2～8. 12	13	関連機関・施設視察
3	嘉興市経済代表団	嘉興市人民政府 副市長 錢 滿程	8. 19～8. 21	9	交流会出席、関連企業訪問
4	浙江省繊維交流団	浙江省経済貿易委員会 副主任 徐 震	8. 24～9. 4	24	繊維交流に関する協力合意書調印
5	杭州市蕭山区訪日視察団	杭州市蕭山区人民政府 副区長 張 振豊	8. 26～8. 27	9	関係企業視察
6	浙江省農業研修生	浙江省遂昌県北界鎮 農業総合服務站 叶 惠光	9. 19	3	静岡県農業水産部長表敬訪問
7	浙江省経済視察団	浙江省対外貿易経済合作庁 開發処副処長 尹 文超	10. 12～10. 20	9	関連機関・施設視察
8	嘉興市経済訪日代表団	嘉興市人民政府 市長 陳 徳栄	10. 28～10. 31	4	富士市訪問
9	浙江省園芸視察団	浙江省農業庁 人事処処長 張 景雲	12. 14～12. 18	9	関係施設視察
10	浙江省開發区視察交流団	浙江省対外貿易経済合作庁 開發区処処長 湯 小剛	12. 14～12. 23	7	関連機関・企業・施設視察
11	浙江省舟山市定海区水産交流代表団	舟山市定海区人民政府 区長 張 高潮	12. 16～12. 23	7	関連機関・施設視察
12	嘉興経済訪日視察団	嘉興経済開發区管理委員会 副書記 朱 永明	2. 8～2. 20	5	関係機関・企業訪問

計：12 問団、116 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	2003 静岡県浙江省経済交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市 浜松市	8. 25 ～ 8. 27	204	繊維交流会開催

(3) 主なトピック

①2003 年 8 月 「静岡県と浙江省寧波市との繊維交流に関する協力合意書」締結
2002 年友好提携 20 周年を記念し、両県省の繊維分野の交流を促進するため相互訪問が始まり、2003 年は、静岡県繊維協会と寧波市服装協会との間で、協力合意書を締結し、交流を図った。

2004 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	株式会社渡邊鐵工所訪問団	株式会社渡邊鐵工所 代表取締役会長 渡邊 一	5.25～5.27	2	民間研修生面接、関連企業視察
2	新世通商株式会社訪問団	新世通商株式会社 代表取締役 田中 義昭	6.25～6.28	3	関係企業と交流
3	沼津商工会議所 第13回海外産業事情視察団	駿河不動産鑑定事務所 所長 鳥羽山 眞一	7.14～7.18	15	県内企業訪問、産業事情視察
4	水産関係者舟山訪問団	株式会社マルヤ水産 社長室長 有野 哲雄	8.3～8.6	1	民間研修生面接、関連企業視察
5	静岡県繊維交流事前調査団	(社)静岡県繊維協会 副会長 鈴木 悦司	8.29～9.1	6	打合せ・事前調査
6	訪日観光意向調査団	静岡県中小企業団体中央会 企画振興課主査 梅原 富之	9.5～9.11	3	関係旅行社・機関訪問
7	静岡県繊維交流事前調査団	静岡県日中友好協議会 事務局主任 高林 久記	10.10～10.13	2	打合せ・事前調査
8	静岡県寧波服装節繊維交流団	(社)静岡県繊維協会 会長 高林 義和	10.17～10.23	30	博覧会展参加
9	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 井上 光一	11.7～11.11	19	経済交流促進機構第13回 会議出席、杭州ヤマハ楽器 有限公司の開業式出席、関 係機関視察
10	静岡県農業友好交流団	静岡県農業水産部 部長 北村 正平	11.23～11.27	6	農業交流促進委員会第14 回総会出席
11	業種別国際分業調査団	不明	11.28～12.7	6	部品加工業界調査
12	水産関係者舟山訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 組合長 中山 嘉昭	11.29～12.2	2	民間研修生面接、受入企業 視察
13	株式会社渡邊鐵工所交流団	株式会社渡邊鐵工所 工場長 渡辺 孝典	12.29～12.31	2	民間研修生面接、関連企業 視察
14	2005 揚子江デルタ経済圏・ 視察ツアー	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	3.1～3.5	10	関係機関・企業視察
15	カネギ商店株式会社調査団	カネギ商店株式会社 代表取締役社長 松村 誠一	不明	不明	法人設立準備
16	株式会社サトウメタル調査団	株式会社サトウメタル 代表取締役 佐藤 順一	不明	不明	法人設立準備
17	キソー株式会社調査団	キソー株式会社 専務取締役 鈴木 一弘	不明	不明	視察調査
18	(学)静岡理工科大学交流団	(学)静岡理工科大学 理事・事務局長 根津 彰弘	不明	不明	交流の可能性を検討

計：18 訪問団、107 名以上

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省政府代表団	浙江省人民政府 副省長 鐘 山	4.7～4.9 (来静)	7	浜名湖花博開会式出席 環杭州湾産業ベルトの建設 発展計画についての説明懇 談会参加
2	浙江省農業代表団	浙江省農業庁 庁長 程 渭山	4.7～4.9 (来静)	7	浜名湖花博開会式出席、県内 視察
3	浙江省嘉善県経済視察団	浙江省嘉善県人民政府 顧問 姚 高員	4.18～4.25	8	関連機関・企業・施設視察
4	浙江省紡績服装業界視察団	浙江省経済貿易員会 副主任 沈 隴声	5.11～5.18	20	2004 静岡県浙江省経済交流 シンポジウム参加
5	嘉興経済開発区代表団	嘉興経済開発区管理委員会 主任 俞 志宏	5.12	4	関係機関・企業訪問
6	浙江省嘉善県経済訪日団	浙江省嘉善県人民政府 副県長 李 泉明	6.3	5	嘉善県紹介
7	萊茵達集团公司訪日団	萊茵達集团公司 董事長 高 繼勝	6.12～6.19	2	研修生受入企業訪問、関連機 関・企業交流

8	浙江惠靈・安信公司訪日団	浙江惠靈對外貿易有限責任公司 総合貿易一部經理 徐 健	6.19～7.1	7	関連企業交流
9	嘉興経済開発区訪日団	嘉興経済開発区管理委員会 副主任 毛 雪栄	7.8～7.18	4	関係機関・企業訪問
10	杭州市蕭山区訪日団	中国国際商会杭州市蕭山商会 副会長 徐 高春	7.22～7.30	14	企業訪問
11	杭州市下城区訪日視察団	杭州市下城区人民政府 顧問 翁 衛軍	7.23～8.1	13	関係機関・企業交流、懇談会開催
12	浙江省舟山市定海区 水産品加工技術交流団	舟山市定海区人民政府 副区長 張 立軍	7.31～8.3	5	関連機関・企業視察
13	浙江省嘉善県経済交流団	浙江省嘉善県楊廟鎮工業区 管理委員会主任 曹 国良	8.15～8.20	4	関連機関・企業・施設視察
14	寧波港鈴与物流有限公司 訪日視察団	寧波港鈴与物流有限公司 総經理 周 意華	9.12～9.20	5	関連企業・施設視察
15	浙江省農業研修生	浙江省農業庁 訪日研修生 桂 森龍	10.12～2.25	3	静岡県農業試験場で研修
16	嘉興経済開発区訪日団	嘉興経済開発区管理委員会 副主任 張 進喜	11.1～11.11	5	関係機関・企業訪問
17	浙江省流通視察代表团	浙江省経済貿易委員会 副主任 鄭 一方	11.29～12.5	9	関連機関・企業視察
18	寧波市服装交流団	寧波市服装職業技術学院 副院長 胡 貞華	12.9～12.15	2	コンペ参加
19	浙江惠靈・安信公司訪日団	浙江惠靈對外貿易有限責任公司 総合貿易一部經理 徐 健	12.10～12.22	6	関連企業と交流
20	萊茵達集团公司交流団	萊茵達集团公司 資産管理部長 高 靖娜	12.30～1.3	2	研修生受入企業訪問
21	嘉興経済開発区視察団	嘉興経済開発区管理委員会 副主任 王 建安	1.10～1.16	6	関係機関・企業訪問、懇談会開催
22	浙江省海洋漁業執法管理 視察団	浙江省漁業経済学会 秘書長 朱 益軍	1.15～1.22	8	関連機関・企業視察

計：22 訪問団、146 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	環杭州湾産業ベルトの 建設發展計画についての 説明懇談会	静岡県日中友好協議会	静岡市	4.14	60	環杭州湾産業ベルトの建設發展計画についての説明懇談会
2	2004 静岡県浙江省経済 交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済 交流促進機構	浜松市	5.12～5.14	120	繊維業界交流会開催

(3) 主なトピック

- ①2004 年 4 月 浙江省代表团(団長:鍾山副省長)来静
- ②2004 年 4 月 浜名湖花博で浙江友好の庭「越秀園」開園

(4) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社河合楽器製作所	寧波市	2004 年に寧波市に「河合楽器(寧波)有限公司」を設立。ピアノを製造販売

2005年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	株式会社渡邊鐵工所訪問団	株式会社渡邊鐵工所 代表取締役社長 渡邊 靖之	6. 2～6. 5	3	関係機関・企業視察
2	第7回浙江省投資貿易 商談会参加	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	6. 7～6. 10	1	商談会開幕式出席、舟山市 訪問
3	水産関係者舟山訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 事務長 山崎 正夫	7. 29～8. 1	2	企業研修生面接、企業視察
4	静岡県浙江省廃棄物事情 調査団	静岡県環境森林部廃棄物リサイクル室 技監 杉山 文人	9. 4～9. 10	6	定期調査、情況視察
5	木工家具流通業界調査団	不明	9. 15～9. 19	10	視察調査
6	矢崎計器株式会社関係者 訪問団	矢崎計器株式会社 常務取締役 永井 清治	10. 13～10. 17	5	関連企業訪問、企業研修生 面接
7	静岡県寧波服装節参加団	(社)静岡県繊維協会 会長 高林 義和	10. 19～10. 24	8	寧波服装節出展、関係機関 訪問
8	2005年度 静岡県農業調査員訪中団	静岡県農業水産部 技監 遠藤 徳良	11. 27～12. 2	4	販路拡大調査、関係機関・施 設訪問
9	株式会社サトウメタル関係者 訪問団	株式会社サトウメタル 総務部長 山本 一寿	12. 18～12. 24	3	関係機関と協議
10	株式会社サトウメタル関係者 訪問団	株式会社サトウメタル 総務部長 山本 一寿	2. 13～2. 17	2	関係機関と協議
11	水産関係者舟山訪問団	カネギ商店株式会社 代表取締役社長 松村 誠一	2. 17～2. 20	4	企業研修生面接、企業視察
12	2006 長江デルタ経済圏・ ビジネス視察商談ツアー	静岡県日中友好協議会 専務理事 清水 強	3. 7～3. 11	19	関係機関・企業視察

計：12 訪問団、67 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	中国養鰻業訪日団	中国食品土畜産出口商会 副会長 楊 勝軍	4. 7	17	座談会出席
2	浙江省嘉善県経済視察団	浙江省嘉善木業城開発有限公司 董事長 魏 建国	7. 3～7. 11	4	関連機関・企業・施設視察
3	衢州市政府友好代表団	衢州市人民政府 市長 孫 建国	7. 22	11	経済交流促進
4	浙江省経済代表団	浙江省人民政府 副秘書長 楼 小東	9. 7～9. 15	14	経済交流促進機構第14回 会議開催
5	浙江省循環産業視察団	浙江省経済貿易委員会 資源節約・利用処副処長 戴 迪栄	9. 8～9. 15	50	交流会開催、関連企業視 察・訪問
6	寧波港湾物流視察団	寧波港北侖第二集装有限公司 副総経理 方 和敏	10. 25～11. 5	6	関係施設視察
7	嘉興経済開発区訪日団	嘉興経済開発区 副主任 王 建安	11. 25～11. 27	3	関係機関・企業訪問
8	浙江省舟山市定海区 水産技術視察代表団	江省舟山市定海区人民政府 顧問 余 和通	11. 29～12. 2	8	関連機関・企業視察訪問
9	浙江省種苗団体視察団	浙江鳳起農産有限公司 副総経理 懷 燕	12. 11～12. 15	7	関係機関訪問
10	2005年度浙江省農業 調査員訪日団	浙江省農業庁 外経弁副主任 熊建 章	2. 10～2. 21	5	意見交換、関係機関・施設 訪問
11	浙江省食品業界視察団	浙江省経済貿易委員会軽工行業弁公室 副主任 王 松雪	3. 14～3. 20	10	関連機関・企業視察訪問

計：11 訪問団、135 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	2005 静岡県浙江省経済 交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済交流促進機 構	静岡市	9. 9	188	環境ビジネス交流会開催

(3) 主なトピック

①2005年9月 浙江省経済代表団(団長:楼小東副秘書長)来静

②2005年9月 2005 静岡県浙江省経済交流シンポジウム内で、「静岡県浙江省環境ビジ
ネス交流会」を静岡で開催。

2006 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	キソー株式会社調査団	キソー株式会社 代表取締役 鈴木 正治	不明	不明	現地法人設立のため、視察調査・打合せ、手続き
2	水産関係者舟山訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 代表理事組合長 中山 嘉昭	9.14～9.17	2	企業研修生面接、派遣機関訪問
3	株式会社なすび調査団	株式会社なすび 代表取締役会長 藤田 安彦	9.14～9.17	4	出店調査
4	静鉄観光サービス株式会社交流団	静鉄観光サービス株式会社 代表取締役社長 川井 敏行	10.16～10.18	4	訪問
5	平成18年度袋井市海外産業視察研修団	袋井市長 原田 英之	10.17～10.21	26	訪問
6	静岡県環境ビジネス交流団	静岡産業大学 学長 大坪 檀	11.2～11.6	33	2006 静岡県浙江省経済交流シンポジウム参加、関連企業視察訪問
7	岸本工業株式会社訪問団	岸本工業株式会社 技術部次長 武田 成弘	11.6～11.9	2	企業研修生面接、派遣機関訪問
8	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 柴 順三郎	11.15～11.20	19	経済交流促進機構第15回会議開催
9	食品業調査団	不明	11.19～11.23	6	視察調査、浙江農業博覧会出展
10	水産関係者舟山訪問団	山福水産株式会社 代表取締役社長 見崎 真	12.14～12.17	2	企業研修生候補者面接、企業視察訪問
11	鈴与株式会社関係者訪問団	鈴与株式会社 専務取締役 飯田 節男	3.18～3.22	3	董事会開催、調査

計：11 訪問団、101 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	衢州市経済代表団	衢州市人民政府 副市長 杜 世源	4.10	12	4月10日静岡県表敬訪問
2	浙江省対外服務公司訪日団	浙江省対外服務公司 總經理 王 偉良	4.10	5	意見交換
3	萊茵達集团公司交流団	萊茵達集团公司 財務部經理 杭 月仙	4.30～5.6	3	研修生受入企業訪問、関連機関・企業と交流
4	杭州紫光軒芸術品有限公司	杭州紫光軒芸術品有限公司 職員 陶 曉燕	6.15～6.21	1	関連機関・企業と交流
5	浙江省舟山市普陀区都市管理視察団	浙江省舟山市普陀区城市管理弁公室 副主任 鄭 珽	8.6～8.13	8	関連機関・企業・施設等を視察
6	2006 年度浙江省農業調査員訪日団	浙江省農業庁 産業処副処長 馮 莉莎	9.8～9.16	7	関係機関・施設訪問
7	株式会社なすび訪日調査	杭州暉安餐飲有限公司 設立準備室主任 徐暉	9.10～9.17	1	打合せ
8	寧波安弘貿易有限公司訪日団	寧波安弘貿易有限公司 總經理 徐 健	9.21～9.27	2	関連企業等と交流
9	浙江省人材開発視察団	浙江省公共行政・人才人事科学研究所 所長 毛 瑞福	10.29～11.5	8	関連機関・企業・施設視察
10	浙江省農業友好交流代表団	浙江省農業庁 副庁長 趙 利民	10.30～10.31 (来静)	5	協定書調印、関係機関訪問
11	舟山市定海区交流団	舟山市定海区人民政府 外事・僑務弁公室主任 傅 岳平	11.8～11.13	2	研修生受入企業訪問、研修生・技能実習生指導
12	蕭山区訪日代表団	蕭山經濟技術開發区管理委員会 副主任 周 茂昌	11.27	9	関係機関・企業訪問
13	湖州市青年代表団	湖州市青年企業家協会 会長 饒 如鋒	11.27 (来静)	14	島田市訪問・市長表敬、関係機関懇談、企業視察
14	萊茵達集团公司交流団	萊茵達集团 董事長 高 繼勝	12.4～12.9	1	関係機関・施設訪問

計：14 訪問団、78 名

2007 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	SBS 静岡放送記念番組制作団	静岡放送株式会社報道制作局 報道センター 阿部 朋也	4. 2～4. 29	6	記念番組制作のため訪問取材
2	水産関係者舟山訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 副組合長 小林 義信	7. 25～7. 29	3	企業研修生面接、派遣機訪問
3	養液栽培農業交流団	静岡大学農学部 教授 糠谷 明	9. 7～9. 9	2	技術指導のため訪問
4	静岡県友好代表団	静岡県 知事 石川 嘉延	10. 24～10. 28 10. 25～10. 29	1378	両県省友好提携締結 25 周年 記念式典・交流パーティ出席 (34 団)
5	水産加工食品調査団	不明	11. 7～11. 13	7	展示会出展・調査
6	水産加工食品調査団	不明	12. 1～12. 6	7	展示会出展・調査
7	矢崎計器ガスバルク 中国視察団	矢崎総業株式会社 環境エネルギー機器 本部経営企画部長 杉山 猛	12. 4～12. 7	20	関連施設訪問
8	養液栽培農業交流団	静岡大学農学部 教授 糠谷 明	12. 5～12. 7	2	技術指導のため訪問
9	株式会社なすび訪問団	株式会社なすび 代表取締役会長 藤田 安彦	2. 18～2. 25	3	店舗視察
10	水産関係者舟山訪問団	株式会社サスナ 代表取締役 服部 誠	2. 29～3. 3	2	企業研修生面接、企業訪問
11	静岡県ビジネス視察団	浜松商工会議所 専務理事 坂本 裕	3. 12～3. 15	7	関係施設視察

計：11 訪問団、1,437 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江千叶農業科技発展有限公司 視察調査団	萊茵達集团有限公司 農業技術部經理 張 一莉	4. 16～7. 14	4	関係機関・施設訪問
2	株式会社なすび訪日打合せ	杭州納思比餐飲有限公司 總經理 徐 暉	6. 11～6. 15	1	店舗状況等打合せ
3	浙江千叶農業科技発展 有限公司視察交流団	浙江千叶農業科技発展有限公司 總經理 陶 椿	6. 26～7. 2	5	関係機関訪問
4	浙江電視台記念番組制作取材団	浙江廣播電視集團 總編集室編集員 陳 瑤	8. 20～9. 10	6	記念番組制作のため訪問取材
5	中国浙江國際經濟技術合作 有限責任公司打合せ団	中国浙江國際經濟技術合作 有限責任公司 外經合作一部總經理 楊 幼林	9. 6～9. 3	2	受入企業、研修生・技能実習 生訪問
6	浙江省經濟代表団	浙江省人民政府 副秘書長 樓 小東	10. 10～10. 17	16	促進機構第 16 回會議開催 2007 年静岡県浙江省經濟交 流シンポジウム参加
7	浙江省循環産業視察団	浙江省中小企業局 処長 董 曉培	10. 12～10. 17	37	交流会開催、関連企業・機関 視察訪問
8	浙江省情報産業交流代表団	浙江省信息(情報)産業庁 副庁長 鄧 国強	10. 12～10. 18	32	交流会開催
9	浙江省家畜排泄物 処理技術視察団	浙江省農業庁 副庁長 馮 一鶴	10. 31～11. 2	7	意見交換、関係機関・施設訪問
10	浙江省省エネ建築視察団	浙江省紹興市建築業管理局 局長助理 単 華剛	11. 18～11. 24	9	関連機関・企業・施設視察
11	浙江省舟山市定海区交流団	舟山市定海区人民政府 外事弁公室主任 傅 岳軍	12. 3～12. 7	2	受入企業訪問、研修会を開 催・指導
12	中国浙江國際經濟技術合作 有限責任公司打合せ団	中国浙江國際經濟技術合作 有限責任公司 外經合作一部總經理 楊 幼林	1. 16～1. 23	2	受入企業訪問
13	浙江省農業調査員	浙江省農業庁經濟作物管理局 高級農芸師 黃 賢国	2. 17～2. 22	7	関係機関・施設訪問
14	浙江省中小企業金融支援業務 視察団	浙江省中小企業局 副局長 高 建明	3. 15～3. 21	6	関連機関・施設交流

計：14 訪問団、136 名

(3) 主なトピック

- ① 2007 年 10 月 浙江省情報産業交流団来静
- ② 2007 年 10 月 「浙江省 IT ソフト情報交流会」を静岡で開催

2008 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	矢崎計器株式会社天竜工場訪問団	矢崎計器株式会社天竜工場 総務部長 足立 雅之	5.14～5.17	3	企業研修生面接、関連機関訪問
2	養液栽培農業交流団	静岡大学農学部 教授 糠谷 明	6.7～6.9	1	指導のため訪問
3	水産関係者浙江省訪問団	焼津市魚仲水産加工業協同組合 組合長 中山 嘉昭	6.17～6.20	3	企業研修生派遣機関訪問、 派遣企業視察
4	矢崎計器株式会社ガスバルク視察団	矢崎計器株式会社天竜工場 工場長 伊藤 元彦	6.22～6.25	3	寧波市訪問
5	矢崎計器株式会社ガスバルク視察団	矢崎計器株式会社天竜工場 工場長 伊藤 元彦	7.20～7.26	3	寧波市訪問、関係機関と意見交換
6	養液栽培農業交流団	静岡大学農学部 教授 糠谷 明	7.25～7.27	2	専門家が指導のため訪問
7	岸本工業株式会社浙江訪問団	岸本工業株式会社 代表取締役 岸本 学	8.31～9.6	2	企業研修生派遣企業視察、 関連機関と意見交換
8	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 柴 順三郎	11.8～11.12	18	促進機構第17回会議開催
9	静岡県 I T ビジネス交流団	静岡県日中友好協議会 常務理事 黒川 俊祐	11.10～11.14	18	2008年静岡県浙江省経済交流 シンポジウム参加、視察・訪問
10	矢崎資源株式会社ガスバルク視察団	矢崎資源株式会社天竜工場 工場長 伊藤 元彦	11.21～11.25	5	寧波市訪問、関係機関と意見交換

計：10 訪問団、58 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	嘉興市政府経済貿易訪日団	嘉興市人民政府 副市長 蔣 仁歆	4.4～4.10	6	セミナー参加、関連企業訪問
2	海寧市友好交流代表団	海寧市人民政府 顧問 俞 志宏	4.14～4.20	9	セミナー参加、関連企業・ 機関訪問、交流会出席
3	浙江省桐廬県花炮廠視察交流団	浙江省桐廬県花炮廠 管理責任者 潘 根弟	7.1～8.31	6	関係機関・現場視察
4	中国浙江振華就業境外服務有限公司打合せ団	中国浙江振華就業境外 服務有限公司 総経理 陳 丹	7.9～7.10	2	研修生派遣について、意見 交換
5	寧波安弘貿易有限公司 杭州耐特閥門有限公司訪日団	寧波安弘貿易有限公司 総経理 徐 健	7.26～8.4	3	関係企業訪問
6	萊茵達集团有限公司交流団	萊茵達集团有限公司 董事長 高 繼勝	11.15～11.22	4	プロジェクト推進について 協議、関係機関訪問
7	浙江省舟山市定海区交流団	舟山市定海区人民政府 外事・僑務弁公室主任 傅 岳平	11.26～11.29	2	研修生受入れ企業訪問、研 修生・技能実習生に研修会 開催・指導
8	嘉興経済開発区訪日団	嘉興経済開発区管理委員会 副主任 邱 錦月	12.13～12.18	5	セミナー開催・交流、関連 企業訪問
9	浙江省農業調査員	浙江省農業庁農薬検定管理所 所長 黄 国洋	12.13～12.21	7	関係機関・施設訪問
10	海寧経済開発区訪日団	海寧経済開発区管理委員会 副主任 王 芳	3.27	2	関連機関訪問

計：10 訪問団、46 名

2009 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浜松経済交流視察団	浜松商工会議所 専務理事 坂本 裕	9.23～9.27	16	関係施設視察訪問
2	浙江省中小企業技術診断 セミナー訪中団	NPO法人ISO検証審査協会 理事長 宮野 正克	11.4～11.8	3	セミナーに専門家派遣、中小 企業に技術診断を行う
3	養液栽培農業交流団	三倉農園 代表 三倉 直己	11.13～11.16	1	専門家が指導のため訪問
4	矢崎資源株式会社ガスバルク視察 交流団	不明	不明	16	事業について協議（6団）

計：4 訪問団、36 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	嘉興市経済貿易代表団	嘉興市人民政府 副市长 蔣 仁歆	5.16～5.21	9	関連企業訪問
2	海寧経済開発区日本考察団	海寧経済開発区管理委員会 副主任 王 芳	11.11	3	関連機関訪問
3	中国浙江国際経済技術合作 有限責任公司打合せ団	中国浙江国際経済技術合作 有限責任公司 項目經理 任 涛	5.13～5.19	1	研修生の現状把握、指導
4	浙江振華外派労働服務有限公司 交流団	浙江振華外派労働服務有限公司 業務部經理 沈 春雷	6.19～6.24	2	研修生基礎研修参加・指導、 受入企業訪問
5	浙江振華外派労働服務有限公司 打合せ団	浙江振華外派労働服務有限公司 總經理 陳 丹	9.13～9.14	1	研修生基礎研修参加・指導
6	浙江省舟山市定海区交流団	舟山市定海区人民政府 外事・僑務弁公室 主任 張 偉祥	11.1～11.6	2	研修生基礎研修参加・指導、 受入企業訪問
7	浙江振華外派労働服務有限公司 交流団	浙江振華外派労働服務有限公司 培訓部經理 徐 鑒	11.30～12.2	1	研修生基礎研修参加・指導、 受入企業訪問
8	浙江振華外派労働服務有限公司 打合せ団	浙江振華外派労働服務有限公司 總經理 陳 丹	1.30～1.31	1	研修生指導
9	浙江省農業調査団	浙江省農業庁経作局 副局長 徐 雲煥	1.2～1.10	7	調査のため関係機関・施設訪 問
10	浙江省経済交流代表団	浙江省人民政府 副省長 龔 正	3.14～3.15 (静岡滞在)	17	促進機構第18回会議開催 2009年静岡県浙江省経済交 流シンポジウム参加

計：10 訪問団、44 名

(2) 主なトピック

- ①2009年6月 富士山静岡空港と上海との定期便就航を祝い、第1便で、浙江省代表団（団長：周国富政協主席）来静

2010年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	12.16～12.19	16	促進機構第19回会議開催
2	浜松Y E G中国視察団	マツダ食品株式会社 代表取締役 松田 和敏	7.8～7.11	22	関係施設視察訪問
3	浜松商工会議所 中国ビジネス研修訪中団	浜松商工会議所 専務理事 坂本 豁	9.20～9.25	18	関係施設視察訪問
4	静岡県各界友好代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	10.11～10.15	113	2010年静岡県浙江省経済交流 シンポジウム参加、上海万博 見学
5	国際分業調査団	不明	11.16～11.22 11.21～11.26 12.11～12.16	13	水産加工原料再利用分野を中 心に国際的分業について調査
6	矢崎資源株式会社 視察交流団	不明	不明	25	事業について協議 (7団)
7	ダイソー水産株式会 社交流団	不明	不明	10	事業について協議 (3団)

計：7訪問団、215名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江振華外派労働服務 有限公司交流団	浙江振華外派労働服務有限公司 研修部經理 徐 鑑	7.6～7.7	1	技能実習生受入企業訪問
2	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 庁長 孫 景森	8.24～8.25	7	調印式出席、関連施設等訪 問・視察 8.25 静岡県知事表敬訪問
3	中国食品バイヤー交流団	小橋流水 集団總經理 徐 海平	9.6～9.8	10	産地視察・商談会開催 9.7 静岡県副知事表敬訪問
4	紹興県経済交流友好訪問団	紹興県人民政府 首席顧問 何 加順	9.13	15	菊川市内衛生関連施設等視察
5	浙江振華外派労働服務 有限公司打合せ団	浙江振華外派労働服務有限公司 總經理 陳 丹	9.23～9.24	1	技能実習生受入企業訪問
6	浙江省農業調査員	浙江省農業庁外経弁公室 主任 徐 雲	10.27～11.1	7	お茶まつり・関連施設視察
7	浙江振華外派労働服務 有限公司打合せ団	浙江振華外派労働服務有限公司 總經理 陳 丹	11.12～11.15	1	技能実習生受入企業訪問
8	萊茵達控股集团有限公司 視察交流団	萊茵達控股集团有限公司 財務總監 杭 月仙	1.12～1.14	3	業界への理解を深めた
9	中国浙江国際経済技術 合作有限責任公司	中国浙江国際経済技術合作有限 責任公司 外経合作部總經理 趙 慶雲	1.12～1.14	1	技能実習生受入企業訪問
10	浙江振華外派労働服務 有限公司交流団	浙江振華外派労働服務有限公司 研修部經理 徐 鑑	3.8～3.11	1	技能実習生受入企業訪問

計：10訪問団、47名

(2) 主なトピック

① 2010年9月 中国国際友好都市大会で、静岡県が「対中友好都市交流提携賞」受賞

2011年度経済交流の実績

(1)訪問団

①静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	国際分業調査団	不明	8. 2～8. 8 10. 20～10. 23 11. 21～11. 27 1. 20～1. 22 1. 30～2. 5	16	中小企業の対中進出展開、国際的分業について調査
2	富士宮商工会議所 訪中視察団	富士宮商工会議所 会頭 長谷川 浩之	9. 9～9. 12	16	関係機関・企業視察訪問
3	浜松商工会議所 中国ビジネス研修会	浜松商工会議所 専務理事 坂本 裕	9. 18～9. 23	18	関係機関・企業の視察訪問、浙江国際ビジネスウィーク参加
4	静岡県環境ビジネス商談会 参加団	静岡県経済産業部商工業局 新産業集積課技監 松本 豊	9. 25～9. 28	23	商談会開催
5	焼津市魚仲水産加工業(協) 訪中団	焼津市魚仲水産加工業(協) 監事 進藤 一男	9. 25～9. 28	4	技能実習生面接
6	静岡県浙江省 2012緑茶博覧会協議団	静岡県茶業農産課 専門監 岡 あつし	11. 21～11. 23	3	関係機関と協議
7	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	11. 21～11. 25	19	促進機構第20回会議開催
8	静岡県経済産業部協議団	静岡県経済産業部 政策監 岩城 徹雄	1. 9～1. 12	3	関係機関と協議
9	静岡県浙江省 2012緑茶博覧会協議団	静岡県茶業農産課 課長 白井 満	2. 7～2. 11	3	関係機関と協議
10	東京中小企業投資育成 株式会社中国視察団	東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長 荒井 寿光	2. 22	26	関係機関を訪問

計：10訪問団、131名

②浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江振華外派労務服務 有限公司交流団	浙江振華外派労務服務有限公司 研修部經理 徐 鑑	7. 1～7. 6	2	技能実習生受入企業訪問
2	浙江振華外派労務服務 有限公司打合せ団	浙江振華外派労務服務有限公司 總經理 陳 丹	8. 29～8. 31	2	技能実習生受入企業訪問
3	浙江省経済貿易交流団	浙江省商務庁副庁長 陳 如昉	9. 15	42	フォーラム・交流会参加
4	浙江省商務庁訪日団	浙江省商務庁 副庁長 徐 煥明	10. 19	15	浙江省投資環境説明会・商談会 開催、関係機関・企業と交流
5	浙江省農業調査員	浙江省農業庁経管処 処長 童 日暉	12. 4～12. 8	6	関係機関視察
6	浙江省中小企業協会訪日団	浙江省中小企業協会 常務副会長 胡 金錢	1. 16～1. 17	5	経済団体訪問
7	浙江省紹興袍江 経済技術開発区訪日団	紹興袍江経済技術開発区 投資合作局局長 朱 海紅	2. 8	4	関係機関訪問
8	浙江振華外派労務服務 有限公司交流団	浙江振華外派労務服務有限公司 研修部經理 徐 鑑	2. 10～2. 14	1	技能実習生受入企業訪問

計：8訪問団、77名

(2)主なトピック

- ①2011年9月 「浙江省輸出入商品商談会」を浜松で開催
- ②2011年9月 「静岡県環境ビジネスマッチング商談会」を杭州で開催

2012 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県環境ビジネス交流打合せ団	静岡県経済産業部 商工業局技監 松本 豊	4.22～4.25	5	関連機関・企業と協議
2	静岡県・浙江省 2012 緑茶博覧会打合せ団	静岡県経済産業部 理事 内野 稔	4.24～4.28	5	関係機関と協議調整
3	静岡県・浙江省 2012 緑茶博覧会代表団	静岡県 知事 川勝 平太	6.7～6.11	272	博覧会参加
4	静岡-浙江産業観光展 打合せ団	株式会社SBSプロモーション 執行役員 若月 均	7.26～7.31	11	関連機関と協議
5	袋井市産業視察研修団	袋井市議会議員 寺井 紗知子	12.23～12.26	17	記念式典出席、企業視察
6	静岡県友好代表団	静岡県 知事 川勝 平太	12月	200	記念式典参加・各分野で 交流(14団)
7	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	12.24～12.27	19	促進機構第21回会議開 催

計：7 訪問団、529 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省・静岡県経済交流促進機構 浙江省委員会事務局打合せ団	浙江省・静岡県経済交流促進機構 浙江省委員会事務局 事務局長 王 建良	4.4～4.12	2	記念事業参加、意見交換
2	浙江省友好代表団	浙江省人民政府 省長 夏 宝龍	4月	580	記念式典参加・各分野 で交流(13団)
3	浙江省中長期調査員	浙江省人民政府研究室 産業発展処副処長 範 焯	6.15～7.13	2	テーマ：日本の精緻管理 システム
4	浙江省中長期調査員	浙江省人民政府弁公庁 督查室副主任 孫 建武	7.15～8.12	2	テーマ：日本の流通・物 流発展に関する調査研 究
5	浙江省環境保護産業訪日団	杭州天宇環境工程実業有限公司 総経理 林 雲明	7.23～7.26	20	フェア出展、関連企業 と交流・視察
6	浙江振華外派労務服務 有限公司交流団	浙江振華外派労務服務有限公司 業務部経理 沈 春雷	8.29～9.2	2	技能実習生受入企業訪問
7	寧波港交流代表団	寧波港股份有限公司 総経理 童 孟達	9.19	8	関係者と交流
8	浙江振華外派労務服務 有限公司交流団	浙江振華外派労務服務有限公司 業務部 吳 文静	3.15～3.18	1	技能実習生受入企業訪問

計：8 訪問団、617 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	浙江-静岡名品展覧会	浙江省	静岡市	4.5～ 4.6	5,000	友好提携30周年事業として開催
2	浙江-静岡投資貿易セミナー	浙江省	静岡市	4.5	不明	友好提携30周年事業として開催
3	静岡県浙江省2012緑茶博覧会	静岡県・浙江省	杭州市	6.8～ 6.10	5万人	友好提携30周年事業として開催
4	日中環境ビジネスマッチング商談会 in 浜松	静岡県・浙江省経済交流促進機構	浜松市	7.24～ 7.25	不明	「ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2012」に浙江省ブースを設け出展し商談会や交流会に参加した。
5	浙静岡の産業と観光を紹介するパネル展示	静岡県	杭州市	12.25	不明	友好提携30周年事業として、静岡の産業と観光を紹介
6	静岡県・浙江省経済交流促進機構第21回会議	静岡県・浙江省経済交流促進機構	杭州市	12.26	38	促進機構第21回会議
7	静岡県・浙江省経済交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済交流促進機構	杭州市	3.14	50	在浙江静岡県企業に対する浙江省の経済情勢・外資誘致政策等の紹介

(3) 主なトピック

①2012年4月 記念式典出席のため、浙江省代表団(団長:夏宝龙省長)一行が来静

②2012年4月 「浙江-静岡名品展覧会」開催

友好提携30周年を記念し静岡で開催し、浙江省から湖州市・嘉興市・紹興市・麗水市・杭州市を中心に95社が出展し、展示商談と共に展示販売を行った。同時開催した名品展覧会においては、両県省の名産品が一同に集結し、相互理解を深める良い機会となった。

2013 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県日中友好協議会 業務打合せ	静岡県日中友好協議会 専務理事 伊藤 利信	4.16～4.22	1	関連機関と協議、開業式 出席
2	静岡県環境ビジネス 商談会事前打合せ	静岡県日中友好協議会 事務局次長 高林 久記	7.8～7.12	1	関連機関・企業と協議
3	静岡県日中友好協議会 業務打合せ	静岡県日中友好協議会 専務理事 伊藤 利信	7.24～7.31	1	関連機関と協議
4	静岡県環境ビジネス商談会 事前打合せ団	静岡県日中友好協議会 事務局次長 高林 久記	8.25～8.30	2	関連機関・企業と協議
5	静岡県経済産業部訪問団	静岡県経済産業部 部長 渥美 敏之	9.10～9.12	4	商談会出席、関係機関訪 問
6	静岡県環境ビジネスマッチング 商談会訪問団	静岡県経済産業部商工業局 技監 田中 進	9.10～9.14	14	商談会出展交流、関連企 業・施設視察
7	静岡県日中友好協議会 業務打合せ	静岡県日中友好協議会 専務理事 伊藤 利信	11.3～11.9	1	関連機関と協議
8	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	11.14～11.17	17	促進機構第22回会議開催
9	静岡県環境交流協議団	静岡県くらし・環境部 部長 伊熊 元則	3.19～3.22	11	関係機関と協議

計：9訪問団、52名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江振華外派労務服務有限公司	浙江振華外派労務服務有限公司 総経理 陳 丹	9.12～9.14	1	技能実習生受入企業訪問
2	浙江省平湖経済技術開発区 管理委員会訪日団	平湖経済技術開発区管理委員会招商局 局長助理 宋 丹紅	12.17	4	関連機関訪問
3	浙江省企業家訪日代表団	浙江省海外聯誼会常務理事 浙江大学電気工程学院教授 郭 吉豊	3.23～3.28	16	静岡県・浙江省経済交流 シンポジウム参加、関連 企業視察訪問

計：3訪問団、21名

2014 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡永田グループ業務打合せ団	静岡永田グループ 会長 永田 和久	6. 8～6. 14	2	浙江省政府等と協議
2	静岡県経済産業部訪問団	静岡県経済産業部 部長 土屋 優行	9. 1～9. 5	5	関係機関を訪問
3	静岡県環境ビジネス訪中団	静岡県経済産業部商工業局 技監 北川 剛弘	9. 22～9. 26	14	博覧会視察、関連企業・機 関訪問・交流
4	静岡県・福井県及び栃木県 浙江省進出企業訪日団	静岡県日中友好協議会 専務理事 伊藤 利信	11. 6	19	座談会開催
5	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場工場長 谷下 勝義	12. 18～12. 21	3	技能実習生面接、教育施設 訪問
6	浙江省企業調査団	静岡県技術士協会 会長 岡井 政彦	1. 12～1. 16	7	専門家派遣交流に関する調 査

計：6 訪問団、50 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省経済交流促進機構 事務局訪日団	浙江省・静岡県経済交流促進機構 浙江省委員会事務局局長 孫 宏	4. 14～4. 23	4	本年度事業について協議、 浜名湖花博 2014 や関連施 設・企業訪問
2	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 副庁長 劉 嬭琿	5. 27～5. 31 (静岡県内)	6	静岡県・浙江省農業交流促 進委員会第 19 回総会出席・ 調印、関連施設等訪問視察
3	浙江振華外派労務服務有限公司	浙江振華外派労務服務有限公司 業務部 吳 文靜	7. 3～7. 4	1	技能実習生受入企業訪問
4	中国浙江国際経済技術合作 有限責任公司	中国浙江国際経済技術合作 有限責任公司 業務部 任 涛	8. 1～8. 2	1	技能実習生受入企業訪問
5	浙江省リサイクル商談組	浙江太和人力資源管理服務有限公司 総経理 王 忠玉	10. 6～10. 12	2	静岡県内リサイクル業者と 交流
6	浙江省企業家訪日代表団	浙江省経済信息化委員会 企業管理研修処処長 沈 建新	10. 13～10. 26	30	静岡県浙江省経済交流シン ポジウム・座談会参加、関 連企業視察
7	寧波市電子商務代表団	寧波市人民政府口岸弁公室 副主任 陳 明	10. 14～10. 18	5	経済産業部長表敬訪問、県 内外の関連企業視察
8	浙江省開発区 訪日経済貿易交流団	浙江省商務庁 副庁長 馬 洪涛	11. 16～11. 21	13	中国浙江省開発区誘致説明 会開催
9	浙江省経済交流代表団	浙江省人民政府 副秘書長 陳 宗堯	11. 17～11. 21	19	促進機構第 23 回会議開催、 意向書調印
10	浙江友成塑料模具 有限公司訪日団	浙江友成塑料模具有限公司 総経理 許 勇	11. 26～12. 3	4	関係機関訪問
11	浙江省農業調査団	浙江省種子管理所 所長 王 浩良	12. 5～12. 10 (静岡県内)	6	県内農業関連施設等訪問視 察
12	中国浙江国際経済技術 合作有限責任公司	中国浙江国際経済技術 合作有限責任公司 合作經濟部総経理 趙 慶雲	1. 21～1. 22	1	技能実習生受入企業訪問
13	浙江大学交流団	浙江大学食品科学・栄養学部 教授 沈 立榮	2. 1～2. 6	3	県内外の関係大学・機関訪 問
14	浙江振華外派労務服務有限公司	浙江振華外派労務服務有限公司 総経理 陳 丹	2. 27～3. 4	2	技能実習生受入企業訪問
15	阿里巴巴	アリババ株式会社タオバオ事業部 シニアディレクター 趙 戈	3. 2	1	静岡県及び関係企業訪問
16	寧波隆天対外服務有限公司	寧波隆天対外服務有限公司 董事長 趙 卓娜	3. 27～3. 29	2	本協議会及び関係旅行社等 訪問

計：16 訪問団、100 名

(2) 主なトピック

① 2014 年 11 月 19 日 「富士山静岡空港・杭州蕭山国際空港定期便就航促進に関する意向書」調印

2015 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡永田グループ業務打合せ団	静岡永田グループ 会長 永田 和久	6.11～6.14	2	浙江省政府や開発区管理委員会と交流
2	クロスボーダーEコマース事業調査団	静岡県日中友好協議会 事務局長 高林 久記	6.17～6.21	2	関係機関訪問
3	静岡県経済産業部打合せ団	静岡県経済産業部 企業立地推進課長 長谷川 卓	8.17～8.21	3	会議等の事前打合せ
4	環境ビジネス交流訪問団	東邦化工建設株式会社 エンジニアリング事業部長 坂井 信康	9.22～9.24	3	環境分野(VOC回収)交流
5	クロスボーダーEコマース事業調査団	静岡県日中友好協議会 事務局長 高林 久記	9.24～9.26	1	関係機関訪問
6	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場工場長 谷下 勝義	10.22～10.24	2	技能実習生面接、教育施設訪問
7	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	11.15～11.19	20	促進機構第 24 回会議開催
8	静岡県・浙江省経済交流促進機構 静岡県委員会事務局	静岡県日中友好協議会 常務理事 平野 一恵	12.14～12.17	3	事業計画推進の協議、シンポジウム事業について打合せ
9	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場工場長 谷下 勝義	3.2～3.4	2	技能実習生面接、教育施設訪問
10	静岡県ビジネスフォーラム訪問団	静岡産業大学総合研究所 所長 大坪 檀	3.2～3.5	7	静岡・浙江ビジネスフォーラム開催、企業訪問

計：10 訪問団、45 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	萊茵達集団訪日団	萊茵達控股集团有限公司 董事長 高 継勝	4.1 (県内滞在)	4	医療現場情報化システムについて、関係機関交流
2	浙江省商務庁経済貿易交流団	浙江省商務庁外商投資管理处 処長 湯 小剛	5.12～5.18	5	静岡県・浙江省経済交流協力交流会開催
3	杭州市商務委員会訪問団	杭州市商務委員会 主任 高 国飛	7.16～7.18	5	関係機関・企業と交流
4	フーズサイエンス セミナー販売会	不明	7.31～8.1	不明	販売会協力
5	浙江振華外派労務服務 有限公司	浙江振華外派労務服務有限公司 總經理 陳 丹	8.25～8.27	2	技能実習生受入企業訪問
6	中国浙江国際経済技術 合作責任有限公司	中国浙江国際経済技術 合作責任有限公司 合作經濟部總經理 趙 慶雲	3.7	1	技能実習生受入企業訪問
7	海洋王照明科技 股份有限公司訪日団	海洋王照明科技股份有限公司 董事長 周 明傑	3.8	27	関連企業視察
8	中国僑商联合会 2016 年訪日代表団	中国僑商联合会 常務副会長 郭 泰誠	3.31	22	関連機関・企業と交流

計：8 訪問団、66 名以上

2016 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県義烏市場調査団	静岡県日中友好協議会 事務局長 高林 久記	6.12～6.16	5	展示販売の可能性を現地調査
2	2016 浜松中国ビジネス 視察研修団	浜松商工会議所 元専務理事 坂本 裕	9.18～9.23	15	日系企業視察
3	静岡県経済産業部訪問団	静岡県企業立地推進課 課長 村松 毅彦	1.11～1.13	4	調整会議出席、蕭山経済技術開発区等を訪問
4	静岡県・浙江省経済交流 促進機構静岡県委員会事務局	静岡県日中友好協議会 常務理事 平野 一恵	1.11～1.15	2	調整会議出席、関係機関訪問、35周年事業について協議
5	株式会社カネ久商店交流団	株式会社カネ久商店 取締役 鈴木 金刀美	2.17～2.20	3	技能実習生の面接
6	静岡県スポーツビジネス 交流事業調査団	株式会社富士テレネット 代表取締役 岩崎 智	2.19～2.23	4	関係機関訪問
7	静岡県ビジネス フォーラム訪問団	静岡県日中友好協議会 専務理事 外山 敬三	3.8～3.11	4	フォーラム開催、省内企業訪問、企業診断を行った

計：7訪問団、37名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	寧波市経済貿易訪日団	寧波市国際投資促進局 副局長 程 展	4.26～4.28	12	中国の電子商取引(EC)説明会及び商談会を開催、県内企業を視察
2	浙江省科学技術庁代表団	浙江省科学技術庁 庁長 周 国輝	5.23	6	科学技術分野の交流について意見交換
3	浙江省企業家研修訪日団	浙江省経済信息化委員会 企業創新処副調研員 趙 偉	6.6～6.10 (本県滞在)	26	静岡県浙江省経済交流シンポジウム・座談会開催
4	浙江振華外派労働服務有限公司	浙江振華外派労働服務有限公司 総経理助理 茅 莉雅	7.3～7.6	2	技能実習生受入企業訪問
5	中国・義烏市訪問団	義烏市人民政府外事僑務弁公室 主任 黄 衛勇	8.2	6	交流について意見交換、本県関連企業を視察
6	浙江省経済交流促進機構事務局 訪日団	浙江省・静岡県経済交流 促進機構浙江省委員会事務局 局長 成 明権	8.23～8.27	3	事業について協議、関係部門・浙江省進出企業訪問
7	浙江省杭州市蕭山区農業視察団	杭州蕭山航民食糧生産 專業合作社聯合社 理事長 陳 国慶	10.13～10.17	12	県内農業関連施設を視察訪問
8	浙江省農業調査団	浙江省植物保護検疫局 高級農芸師 石 春華	10.27～11.2	7	県内農業関連施設を視察訪問
9	浙江省投資環境視察団	浙江省中小企業服務中心 副主任 姜 堯根	11.15～11.18	9	本県の誘致政策等紹介、関係機関訪問
10	浙江省経済交流代表団	浙江省人民代表大会常務委員会 副主任 馮 明	11.22～11.26	22	促進機構第25回会議開催
11	浙江省経済貿易交流団	浙江省商務庁外資管理処 副処長 侯 亦丹	11.23～11.24	15	企業懇談会参加
12	浙江振華外派労働服務 有限公司	浙江振華外派労働服務有限公司 総経理助理 茅 莉雅	12.4～12.7	2	技能実習生受入企業を訪問
13	中国浙江国際経済技術 合作有限責任公司	中国浙江国際経済技術 合作有限責任公司 外経部經理 趙 慶雲	3.7～3.8	1	技能実習生受入企業を訪問

計：13訪問団、123名

2017 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	静岡県経済産業部訪中団	静岡県経済産業部 部長 渡辺 吉章	5.4～5.8	5	博覧会開幕式出席、関係機関訪問
2	静岡県義烏輸入商品博覧会 出展団	株式会社カネヨ 取締役 中山 雄二	5.4～5.11	30	博覧会に出展
3	静岡県友好交流代表団	静岡県 副知事 吉林 章仁	9.10～9.13	10	過去調査員・派遣機関責任者を招き、交流会開催
4	静岡県環境調査団	静岡県経済産業部商工業局 技監 望月 一男	10.11～10.14	6	環境関係機関・企業訪問
5	静岡県友好代表団	静岡県 知事 川勝 平太	11.12～11.15	500	各分野で友好交流
6	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	11.12～11.16	16	促進機構第26回会議開催
7	静岡県環境調査団	静岡県くらし・環境部 環境局長 織部 康宏	12.17～12.20	14	協定書締結、関連企業・機関訪問
8	静岡県・浙江省経済交流 促進機構静岡県委員会事務局	静岡県日中友好協議会 常務理事 平野 一恵	1.10～1.14	2	事業計画推進調整会議出席
9	矢崎エナジーシステム株式会社 交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場総務部長 小杉 俊徳	1.14～1.16	2	技能実習生面接
10	静岡県環境調査団	(一社)静岡県環境資源協会 主任研究員 佐野 浩聡	1.21～1.24	3	関連企業・機関等を訪問・協議、交流
11	静岡県ビジネスフォーラム 訪中団	NP0 法人SDC検診審査協会 名誉会長 宮野 正克	3.7～3.10	5	専門家が管理手法紹介、フォーラム開催、企業を訪問、企業診断を行った
12	株式会社カネ久商店交流団	株式会社カネ久商店 取締役 鈴木 金刀美	3.16～3.18	3	技能実習生面接

計：12 訪問団、596 名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省友好代表団(15 団)	浙江省人民政府 副省長 梁 黎明	4 月	146	3 5 周年記念式典開催
2	杭州経済技術開発区訪問団	杭州経済技術開発区管理委員会 副主任 郝 大龍	4.4～4.7	3	記念式典に出席するため来訪、関係企業等を訪問
	浙江省政府中長期調査員	浙江省商務研究院 副院長 王 君英	5.28～6.25	2	テーマ：静岡県の産業(企業)の国際化推進
3	浙江振華外派労働服務 有限公司訪日団	浙江振華外派労働服務有限公司 総経理 陳 丹	7.2～7.6	2	技能実習生の現状を把握に、受入企業を訪問
	浙江省政府中長期調査員	浙江省経済信息化委員会 産業投資処副調研員 劉 応応	7.9～8.6	2	テーマ：静岡県の製造業における産学官連携
4	浙江省中小企業訪日団	浙江省経済信息化委員会 企業創新処副調研員 応 紅英	7.16～7.23 (本県滞在)	25	浙江省中小企業経営者が交流会参加、講習・視察
5	浙江省経済交流促進機構 事務局訪日団	浙江省・静岡県経済交流促進機構 浙江省委員会事務局 局長 成 明権	9.25～9.29	6	本年度事業等について協議、静岡県の関係部門を訪問
6	浙江省区域経済促進会訪日団	浙江省区域経済促進会 会長 黄 保苗	10.20～10.22	27	関係機関・施設を訪問、両県省経済交流促進機構静岡県委員会委員との交流会開催
7	浙江省農業調査団	浙江省種子管理総合事務所 副所長 童 海軍	11.4～11.10	7	関連施設視察訪問
8	寧波市商務委員会訪日団	寧波市商務委員会流通發展処 処長 陳 長新	12.17～12.21	3	小売業関係機関・施設を視察
9	富士山女子駅伝浙江省選手団	浙江省体育職業技術学院 一系訓練競賽科科长 袁 超	12.27～12.31	5	静岡県の学生と合同チームを組み大会に参加、交流
10	浙江省企業家協会訪日団	浙江省企業家協会 副秘書長 陳 偉	1.31	2	専門家招聘関係機関関係者と交流
11	森豊国際貿易有限公司訪日団	森豊国際貿易有限公司 総経理 王 章才	3.20	2	意見交換

計：11 訪問団、232 名

(2) セミナー等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	静岡県・浙江省環境フォーラム	静岡県、浙江省	静岡市	4. 6	不明	友好提携 35 周年事業として開催
2	中国義烏輸入商品博覧会	静岡県	義烏市	5. 6～ 5. 9	不明	友好提携 35 周年事業として、静岡県内企業 12 社が出展
3	静岡県浙江省経済交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済交流促進機構	浜松市	7. 19～ 7. 21	50	浙江省中小企業訪日団の来日に合わせ、双方向の経済交流を促進
4	浙江省中長期調査員交流会	静岡県	杭州市	9. 11	48	友好提携 35 周年事業として、過去の調査員との交流会
5	浙江省への進出済企業懇談会	静岡県	杭州市	11. 13	108	友好提携 35 周年事業として、進出済県内企業との企業懇談会
6	静岡県・浙江省経済交流促進機構第 26 回会議	静岡県・浙江省経済交流促進機構	杭州市	11. 14	32	促進機構第 26 回会議
7	静岡県浙江省経済交流シンポジウム	静岡県・浙江省経済交流促進機構	衢州市	3. 8	150	静岡県・浙江省品質管理フォーラム

(3) 主な県内企業の浙江省への進出事例

No.	企業名	所在地	事業内容
1	株式会社落合刃物工業	杭州市 蕭山区	2001 年に蕭山経済技術開発区内に設立し、茶葉機械等を製造販売。

(4) 主なトピック

- ①2017 年 5 月 6 日 中国義烏輸入商品博覧会出展
- ②2017 年 9 月 11 日 浙江省中長期調査員交流会を杭州で開催
- ③2017 年 11 月 13 日 浙江省への進出済企業懇談会を杭州で開催



(浙江省中長期調査員交流会)

2018年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	矢崎エナジーシステム株式会社交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場総務部長 小杉 俊徳	5.27～5.29	2	新規技能実習生面接
2	静岡県環境資源協会調査団	静岡県環境資源協会 主任研究員 佐野 浩聡	9.3～9.9	3	関連企業・機関訪問
3	矢崎エナジーシステム株式会社交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場 工場長 谷下 勝義	12.18～12.20	4	新規技能実習生面接
4	静岡県環境交流団	静岡県経済産業部商工業局 技監 杉山 直人	12.19～12.22	6	会議参加、関係機関・企業訪問
5	卓球マット交流組	静岡県日中友好協議会 事務局長 高林 久記	1.18～1.21	1	卓球用マット品質確認
6	静岡県・浙江省経済交流促進機構静岡県委員会事務局	静岡県日中友好協議会 常務理事 平野 一恵	2.24～2.28	2	調整会議出席、関係開発区訪問
7	静岡県経済産業部訪問団	静岡県企業立地推進課 産業国際班長 那須野 秀和	2.25～2.27	2	調整会議出席、人工知能小鎮等訪問

計：7訪問団、20名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江振華外派労働務服务有限公司	浙江振華外派労働務服务有限公司 総経理助理 茅 莉雅	6.27～7.1	1	技能実習生の現状を把握、受入企業訪問
2	浙江省政府代表団	浙江省人民政府 省長 袁 家軍	8.26～8.28	15	ビジネスフォーラム出席、関連施設・企業等訪問
3	浙江省商務代表団	浙江省商務庁 副庁長 胡 濰康	8.26～8.28	78	
4	杭州経済技術開発区訪問団	杭州経済技術開発区管理委員会 副主任 郝 大龍	8.27～8.28	4	
5	浙江省建設業交流団	巨匠建設集团股份有限公司 董事長 呂 輝能	9.10～9.11	21	(一社)静岡県建設業協会と意見交換、建設現場・関連工場見学
6	浙江省経済交流促進機構事務局訪日団	浙江省・静岡県経済交流促進機構浙江省委員会事務局 局長 成 明権	9.18～9.22	6	事業について協議、静岡県関係部門・企業訪問
7	浙江省環保産業協会訪日団	浙江省環保産業協会 総合サービス部副主任 李 清泉	10.14～10.20	3	関係機関訪問、関連企業・機関訪問交流
8	浙江省企業家協会研修団	台州雁正汽車電機有限公司 技術副総経理 王 涛	10.17	32	県内の製造業について理解を深めた
9	浙江省農業友好交流団	浙江省農業庁 総農芸師 蔡 元傑	10.17～10.19 (静岡県内)	4	静岡県・浙江省農業交流促進委員会第21回総会・調印式出席、関連施設訪問
10	浙江省農業調査団	浙江省植物保護検疫局 副調研員・高級農芸師 林 雲彪	10.17～10.23	7	関連施設訪問
11	寧波舟山港集団	寧波舟山港集団 元総経理 童 孟達	10.22	2	鈴与株式会社訪問
12	浙江振華外派労働務服务有限公司	浙江振華外派労働務服务有限公司 総経理 陳 丹	11.6～11.9	2	技能実習生受入企業訪問
13	浙江省経済交流代表団	浙江省人民政府 副秘書長 高 屹	11.26～11.30	20	促進機構第27回会議出席・シンポジウム開催
14	浙江省ビジネス交流団	杭州経済技術開発区管理委員会 招商局副局長 張 立凜	11.26～11.30	27	シンポジウム開催、関連機関視察
15	浙江省環境企業訪日団	浙江天行健水務有限公司 総経理 陳 鋒	12.2～12.6	4	関連企業・機関訪問
16	浙江省工商業聯合会代表団	浙江省工商業聯合会 副主席 元 成茂	12.12～12.14	10	(一社)静岡県商工会議所連合会と意見交換
17	天健水務集団(杭州)有限公司訪日団	浙天健水務集団(杭州)有限公司 工程師 梁 進	1.16	21	上水施設・企業訪問

計：17訪問団、257名

2019年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 静岡県⇒浙江省

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	矢崎エナジーシステム株式会社 交流団	矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場 工場長 谷下 勝義	5.5～5.7	4	新規技能実習生面接
2	AFC-HD アムスライフサイエンス訪中団	AFC-HD アムスライフサイエンス 代表取締役 浅山 雄彦	6.23～6.29	8	現地法人設立諸手続き、関 連機関・企業訪問
3	静岡県経済交流代表団	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	11.10～11.13	29	促進機構第28回会議開催 静岡県・浙江省ビジネス交 流会参加

計：3訪問団、41名

② 浙江省⇒静岡県

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	浙江省企業家協会	浙江省企業家協会 秘書長 陳 偉	4.2	1	経済交流について意見交換
2	博多控股集团訪日団	博多控股集团 投資部長 馬 瑞	4.26	2	関連企業等訪問
3	浙江省建設業交流団	浙江垂厦裝飾股份有限公司 董事長 丁 海富	6.11～6.12	25	意見交換、現場・関連工場 見学
4	浙江省貿促会代表団	中国国際貿易促進委員会 浙江省委員会副会長 張 青山	6.15～6.19	43	交流会開催、静岡県国際経 済振興会幹部と面談
5	浙江振華外派労働務服 務有限公司	浙江振華外派労働務服 務有限公司 総経理 陳 丹	7.29	1	技能実習生現状把握、受入 企業訪問
6	浙江遠大国際会展 有限公司訪日団	浙江遠大国際会展有限公 司 総経理 陳 瑾	8.7	3	「2019 浙江省輸出商品交 易会」のPR
7	浙江省経済信息化庁 企業訪日団	浙江省経済信息化庁経済運行 処 正処長級幹部 孫 自強	8.21～8.23	18	県内企業訪問、研修
8	浙江省経済交流促進機構 業務協議団	浙江省・静岡県経済交流促進機 構 浙江省委員会事務局 副局長 金 国慶	10.22～10.26	6	事業について協議、静岡 県関係部門・企業訪問
9	浙江省農業調査団	浙江省農業広播電視学校 校長 応 華莘	11.3～11.9	6	環境にやさしい農業の実 践者訪問、研究機関視察
10	浙江省経済信息化庁 自動車関連企業幹部訪日 団	浙江省電子信息産品檢驗 所 所長 潘 小明	11.6～11.8	16	県内企業訪問、研修
11	浙江省工程建設質量管理 協会訪日視察団	浙江省建設投資集團股份有 限公司 副総工程師 施 炯	11.20～11.21	11	建築現場・関連工場見 学、意見交換会開催
12	浙江省経済信息化庁 交流代表団	浙江省経済和信息化庁 副庁長 杜 華紅	12.9～12.13	10	関係機関・企業訪問
13	浙江大学機械工程学院 訪問団	浙江大学機械工程学院 教授 傅 建中	12.11	4	関連企業と技術交流
14	天健水務集團訪日団	天健水務集團有限公司 総経理助理 汪 琴	12.23	20	浄水場と関連企業視察

計：14訪問団、166名

(2) 主なトピック

- ①2019年11月11日 静岡県国際経済振興会と浙江省国貿促との間で、友好協定覚書を締結

2020 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

- ・新型コロナウイルス感染症の世界的拡大を受け、両国の水際対策強化により、対面による相互訪問なし

(2) オンライン交流等

No.	団名	団長名	期間	人数	交流内容
1	業種別国際分業調査	浙江省静岡県経済交流促進機構 浙江省委員会事務局	11月～3月	2	浙江省『義烏』のもつ機能を活用した輸出促進についての事業推進の可能性検討のための調査の実施(浙江省側へ委託)
2	静岡県国際経済振興会・ 浙江省貿促会幹部	(公社)静岡県国際経済振興会 会長 吉林 章仁	11.24	8	オンラインによる会談
3	促進機構両県省委員会幹部	静岡県日中友好協議会 理事長 栗原 績	3.30	10	今後の交流について協議(オンライン)
4	静岡県・浙江省経済交流 促進機構第29回会議	静岡県浙江省経済交流促進機構	11.25	40	オンラインにて開催
5	静岡県浙江省経済交流 シンポジウム・静岡県 浙江省建設・建築施工 管理向上養成講座	静岡県浙江省経済交流促進機構 浙江省科学技術庁	12.4	81	日本の建設・建築分野の施工管理手法の紹介(オンライン)
6	静岡県浙江省経済交流 シンポジウム・日本(静岡) 海外経済貿易合作区説明会	静岡県浙江省経済交流促進機構	3.25	81	浙江省企業の日本への投資促進のための「浙江静岡アジア合作センター」設立推進のため、浙江省企業に対する投資起業に必要な関連情報の提供・情報交換(オンライン・オフライン)

計 6回、222名



(静岡県・浙江省経済交流促進機構第29回会議 (オンライン))

2021 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

- ・新型コロナウイルス感染症の世界的拡大を受け、両国の水際対策強化により、対面による相互訪問なし

(2) オンライン交流等

No.	交流名	団長名・主催等	期間	人数	交流内容
1	静岡県環境資源協会・日本浙江総商会「WEB 会議」	静岡県日中友好協議会	8.25	10	環境交流を希望している日本総商会会員企業とのオンライン交流
2	静岡県浙江省環境オンライン会議	静岡県環境資源協会 浙江省環保産業協会	10.18 及び 12.16	12	WEB 情報交換会・WEB 環境促進会議の開催
3	浙江静岡アジア 合作センター設立調査	静浙江省駐日本(東北アジア) 商務代表処首席代表 孟 浩	1.14	10	今後の交流について協議(オンライン)
4	静岡県浙江省環境ビジネス スマッチング	静岡県日中友好協議会 浙江省・静岡県経済交流促進 機構浙江省委員会事務局	2.25 及び 2.28	12	県内企業と日本浙江総商会会員企業とのオンラインビジネススマッチングの開催
5	浙江静岡アジア 合作センター現地調査	静浙江省駐日本(東北アジア) 商務代表処首席代表 孟 浩	3.29	1	候補地現地
6	2021 浙江投資貿易商談 会/浙江国際輸入商品・ 海淘匯(ハイタオ)出展	浙江省商務庁	6.8~ 6.11	不明	県内関連 9 事業所が出展
7	静岡県浙江省経済交流シ ンポジウム・日系進出企 業運営の難題を聞く懇談 会	静岡県・浙江省経済 交流 促進機構	12.4	92	浙江省に進出している県内関連日系企業の直面している経営環境の問題(難題)解決のため開催(オンライン・オフライン)
8	静岡県浙江省経済交流シ ンポジウム・静岡・浙江 経営管理養成講座	静岡県・浙江省経済 交流促進機構 浙江省科学技術庁	3.3	60	日本の経営管理・生産管理・品質管理手法の事案の紹介(オンライン・オフライン)
9	日中カーボンニュートラ ルフォーラム	静岡県・浙江省経済 交流促進機構	3.15	1,350	カーボンピークアウト・カーボンニュートラルについて日中の専門学者・産業界が相互交流(オンライン・オフライン)
10	静岡県・浙江省経済交流 促進機構第 30 回会議	静岡県・浙江省経済 交流促進機構	3.28	55	オンラインにて開催

計 10 回、1,602 名以上



(日中カーボンニュートラルフォーラム (浙江省政府提供))

2022 年度経済交流の実績

(1) 訪問団

① 浙江省⇒静岡県

No.	交流名	団長名・主催等	期間	人数	交流内容
1	浙江金海高科有限公司	浙江金海高科有限公司 董事長 丁 宏広	8. 3	2	静岡市内に所在する日本金海環境株式会社の移転先の協議
2	義烏市経済交流団	浙江省義烏市人民政府 副市長 楊 献	2.15～2.19	20	静岡県と浙江省(義烏市)との間の化粧品分野のビジネス交流の促進
3	浙江省企業聯合会訪日団	浙江省企業聯合会 副秘書長 陳 偉	3.1～3.15	3	今後の両県省の企業間交流の促進
4	杭州市経済交流団	浙江省杭州市人民政府 副市長 柯 吉欣	3.20	7	経済産業部長に表敬訪問

計:4訪問団、32名

(2) オンライン交流等

No.	事業名	主催	場所	期間	人数	交流内容
1	未来を拓く・国際革新資源マッチング交流会	浙江省建徳市人民政府、 浙江省科学技術・交流人材 服務中心	建徳市	6.23	不明	浙江省で農業交流を促進するため、国内外の農業分野の専門家を招き、交流会を開催
2	静岡県・浙江省友好提携40周年記念フォーラム ・介護人材の確保・育成の取組	静岡県 静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市 杭州市	8.9	500	友好提携40周年を記念し、日中協力による共通課題の解決策と相互連携について交流
3	衢州日中投資合作マッチング交流会	浙江省商務庁、浙江省・静岡、 福井県経済交流促進機構 浙江省委員会、衢州市人民政府	衢州市 静岡市	8.23～8.25	不明	すでに中国(主に上海市・江蘇省等浙江省の近隣の省)に進出している日系企業を対象に、浙江省内で発展著しい衢州市にて、交流会開催
4	静岡県浙江省経済交流シンポジウム ・在浙江・静岡県関係企業の投資事業高度化サポート交流会	静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市 杭州市	9.27	92	この40年来の浙江省への投資(進出)状況を回顧しつつ、浙江省に進出している日系企業・静岡県関係企業の次の時代の事業成長に向け、双方が情報共有、事業連携を図った
5	千年の美酒・紹興酒とふじのくに食の都のハーモニー	古越龍山・塔牌 ホテルグランヒルズ静岡	静岡市	10.11	不明	友好提携40周年を記念し、浙江省の名産品「紹興酒」の2大メーカーが連携し、食のイベントを開催
6	世界お茶まつり2022秋の祭典・浙江省名茶体験コーナー	日本浙江総商会 日本雅文化教室	静岡市	10.20～10.23	不明	世界お茶まつりへの出展
7	静岡県・浙江省農業交流促進委員会第23回総会	静岡県経済産業部 浙江省農業農村庁	静岡市 杭州市	10.21	12	2年に1回開催する農業交流促進委員会第23回会議の開催
8	静岡県・浙江省学術交流会	静岡県経済産業部 浙江省農業農村庁	静岡市 杭州市	11.30	10	両県省の世界農業遺産についての交流会
9	静岡県・浙江省ビジネス交流会	静岡県 静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市 杭州市	11.30	78	友好提携40周年を記念し、これまでの実績や今後のビジネスの可能性について情報交換
10	静岡県浙江省経済交流シンポジウム ・静岡県・浙江省(義烏市)化粧品ビジネス交流会	静岡県・浙江省経済交流促進機構、 (公財)静岡県産業振興財団 フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター	静岡市	2.14	50	静岡県と浙江省(義烏市)との間の化粧品分野のビジネス交流と協力関係を促進するため、義烏市訪日団が来静に合わせ、交流会を開催
11	静岡県・浙江省経済交流促進機構第31回会議	静岡県・浙江省経済交流促進機構	静岡市 杭州市	3.17	63	促進機構第31回会議をオンラインにて開催

計:11回、805名以上

(3) 主なトピック

- ①2022年11月22日 「富士山静岡空港・杭州蕭山国際空港定期便就航再開に向けた意向書」調印
- ②2022年11月22日 「静岡県・浙江省高齢者介護交流促進に関する意向書」調印



(静岡県浙江省経済交流シンポジウム
静岡県・浙江省(義烏市)化粧品ビジネス交流会)



(静岡県・浙江省経済交流促進機構第31回会議 (オンライン))

静岡県から浙江省への企業進出

ここでは、静岡県の企業で、現在浙江省で事業展開している状況を紹介します。

※各社中国現地法人から提供を受けた各社紹介文（中国語から日本語に翻訳）及び各社ホームページを基に整理したもの。

※人民元・ドル換算… 1人民元=18.12円 1ドル=131.87円

株式会社友成機工

1. 基本概況

(1) 沿革

1968年	個人創業
1969年	株式会社友成機工設立
1992年	株式会社友成機工の中国進出の1社目として 「浙江友成塑料模具有限公司」(合弁会社)設立
1996年	独資に変更
2001年～	杭州友成、蘇州友成、広州友成等15社設立
2005年	友成控股有限公司(YUSEI HOLDINGS LIMITED)が、 香港証券取引所GEM(創業ボード)に上場
2010年	香港証券取引所メインボードに上場

(2) 進出した背景

株式会社友成機工は、中国の金型市場の成長を見込み、日中国交正常化20周年、かつ静岡県と浙江省が県省友好提携を締結して10周年にあたる1992年に、77万ドルを投資し、55%の株を保有し、蕭山市国営工業総公司傘下の双飛集団及び蕭山市二輕工業公司傘下の輸出製品開発公司と共同で、日中合弁で、浙江友成塑料模具有限公司を設立した。

(3) 登録資本 1億5,556万ドル(約205億1,370万円)(各社登録資本の合計額)

(4) 業務内容

射出成形用金型の設計・製造

プラスチック製品の成形・塗装・アルミ蒸着・組立 等

2. 発展の現状

投資総額	2,390,585,000円
敷地面積	約230,513,866㎡
総建築面積	約319,629㎡

現在、友成グループは、日本に金型製造 1 拠点及び自動車部品製造 2 拠点を有し、中国には、杭州蕭山及び蘇州相城の 2 つの主な金型製造拠点、杭州友成・蘇州友成・広州友成等 15 の子会社を有し、主に自動車向けの射出成形用金型及びプラスチック部品を製造している。また日本と中国以外では、フランス及びアメリカに金型工場、メキシコ及びセルビアに自動車部品製造拠点を有している。友成グループでは、金型技術を中心に、グローバル化・モジュール化・スマート化に取り組み、世界の有名な自動車 1 次サプライヤーメーカーへワンストップでの高品質製品を提供している。

中国国内において、自動車 1 次サプライヤー 51 社と取引があり、間接的に納入している自動車メーカーの工場は 38 社にのぼる。また、自動車ランプ向け射出成形部品において、販売台数トップ 100 の車種の中での市場シェア率は 70% 以上で、エアバッグ成形部品においての同市場シェア率は 60% 以上となっている。

3. 主要製品・年間生産能力・今後の展望

中国での友成グループにおける主要製品は、自動車用ランプ・エアバック・内外装飾品等の金型及びその製品であり、年間生産額は約 20 億人民元(約 362.4 億円)で、今後も引き続き生産能力を拡大していく方針である。

2022 年には既にさらなる投資を進めており、中国以外ではセルビア及びメキシコで自動車部品会社を設立、中国国内においては、佛山友成、天津友成の会社設立、湖北友成の第 3 期工事、吉林友成の新工場等の建設を進めている。将来の中長期計画では、金型製造を中心として企業のグローバル化・モジュール化・スマート化を全面的に推進し、業界でのトップ企業を目指している。

今後数年における友成グループ発展の重要な鍵は、中国以外の第 3 国における投資拡大であり、投資リスクや法律のリスクについて更に理解を深めると同時に、グローバル人材の養成及び確保を強化していくことが急務である。



(浙江友成模具集团有限公司本部)



(工場内部)

永田部品グループ(ナガタインベスト株式会社)

1. 基本概況

(1) 沿革

1933年	トモエボデー製作所設立
1944年	永田工業株式会社に商号変更
1956年	永田販売株式会社設立
1960年	永田工業株式会社より分離し、永田部品製造株式会社設立
1962年	永田産業株式会社(現在の株式会社エヌテック)設立
1963年	共立運送株式会社設立
1973年	春野自動車部品株式会社設立
1974年	日向自動車部品株式会社設立
1979年	永田技研工業株式会社設立
1995年	浙江永田汽車配件有限公司設立
1999年	ナガタインディア PVT. LTD. 設立
2000年	杭州永田電腦軟件有限公司設立
2003年	浙江永田汽車配件有限公司 ISO9001 (2000) 取得
2005年	浙江永田汽車配件有限公司 ISO/TS16949 取得
2012年	ナガタオートエンジニアリングインディア設立

(2) 進出した背景

1982年4月に静岡県と浙江省とが県省友好提携を締結し、1993年10月には、両県省経済交流促進機構を設立し、経済交流の窓口を確立し、各種経済交流を積極的に展開するようになった。当時、日本から中国への企業進出の機運が高まり、本県からも何社か進出を希望する企業が現れ、当グループもその中の1社である。

丁度その時期に、静岡県・浙江省経済交流促進機構が中心となり、浙江省内に本県企業進出の拠点を設立しようということになり、最終的に杭州市内の蕭山経済技術開発区内に静岡工業団地を設立することになった。本グループは、この工業団地進出の1社目の企業として、浙江永田汽車配件有限公司(以下、「浙江永田」という)を設立した。

(3) 登録資本 8億5,000万円

(4) 事業内容

自動車部品・電気製品部品・トラック用部品・健康医療器部品の製作販売

2. 発展の現状と展望

所在地	浙江省杭州大江東産業集聚区東墾路777号
敷地面積	約33,763 m ²
総建築面積	約24,038 m ²
従業員数	146人(2022年12月現在)

設立後、永田部品グループは浙江永田に増資をし、高精度の設備を購入し、その製造分野を拡大し、27年の歳月を経て、浙江永田は自動車部品等を製造する優秀な企業として成長している。

2000年から、浙江永田は輸出を開始すると同時に、中国内顧客に対応し始め、その主要顧客の目標としては、トヨタ・日産・重慶鈴木・嘉興東海・ブリヂストン等に良質

な多品種の自動車部品を提供することであり、その部品が搭載された完成品の一部が、顧客によって海外へ輸出されている。

浙江省の経済発展に伴い、杭州市は絶えず発展し、2017年に浙江永田は政府の呼びかけに応じ、钱塘新区大江東産業集積区に移転し、顧客に引き続き各種の良質な製品を提供している。

3. 今後の展望

良いビジネス環境は発展力と競争力であり、革新的な活力を絶えず刺激し、ビジネス環境の最適化を持続的に向上させるものである。その意味において、杭州はずっと中国の中でトップの位置にあり、優れたビジネス環境のメリットも持続的に拡大している。

大江東産業集積区は政府の積極的な指導の下、すでに新型交通装備・ハイエンド装備製造・新エネルギー・現代物流等をリード産業としての体系を徐々に形成している。

新型交通装備分野には長安フォード・東風裕隆・吉利・広汽吉奥・越西客車等の先頭車両製造事業がある。

装備製造産業の集積が加速し、アスモマイクロ電機の第1期、永傑アルミニウム業、龍記金型などの事業が全面的に生産を開始している。西子航空事業は間もなく生産を開始し、東方電気大型風力エネルギー潮エネルギー発電機の国際市場でのシェアは日増しに高まっている。そして、ハイエンド装備製造産業の集積化、特色化の発展が徐々に成形されている。

集積区には、すでに大江東自動車産業基地、国家新エネルギーハイテク産業化基地等の戦略的新興産業集積プラットフォーム、航空産業園、自動車部品産業園等の特色ある専門産業パークがあり、プラットフォームシステムは日増しに整備されている。

この優れたビジネス環境の中で、浙江永田は大木を背に、技術的優位性や交通が便利であるという優位性を活用し、新規顧客を開拓し、既存の顧客を確保し、新しいパーク内でより良い成果をあげている。

また、浙江永田には成熟した生産技術があるだけでなく、実際に自社に合う管理方式を採用し、「人間本位」の管理理念を実施している。

優れたハードウェア条件、豊富な科学研究開発能力、安定したプロセス制御能力、完璧なサービスシステム及び強固なチームワークの精神により、浙江永田はより良い製品を生産し、より進歩し、顧客の信頼と信用を得ている。



(現在の浙江永田汽車配件有限公司)

鈴与株式会社

1. 基本概況

(1) 沿革

1801年	廻船問屋・播磨屋与平創業
1936年	株式会社鈴与商店に改組 現在、鈴与株式会社、鈴与商事株式会社、鈴与建設株式会社、 鈴与自動車運送株式会社4社を中心とした約140社から なるグループ企業に発展
1995年	寧波鈴隆貨櫃コンテナ有限公司(合弁会社)設立 鈴与株式会社・寧波港国際コンテナ総合発展会社の共同出資
2003年	寧波港鈴与物流有限公司(以下「鈴与物流」という)設立 鈴与株式会社・寧波港北倫第二コンテナ有限公司の共同出資
2011年	寧波港鈴与物流有限公司、寧波鈴隆貨櫃コンテナ有限公司を 吸収合併

(2) 進出した背景

1982年に、静岡県と浙江省とは県省友好提携を締結して以来、経済交流等各分野の交流で大きな成果を収めてきていた。

鈴与株式会社では、浙江省交通庁の要請を受け、7年間で総勢約140名の研修生を清水港の物流施設に受入れ、研修を実施した。

また、当時、寧波市北倫港工業区は優れた投資環境と国の改革開放の優遇政策に基づき、国際的な先進的技術と現代コンテナ貨物輸送ステーション(CFS)管理方法を導入し、顧客に対し、倉庫・貨運代理・輸送・コンテナ分解や組立て・コンテナの国内外の中継等の複合一貫輸送サービスを提供する必要から、浙江省側からの提案を受け、合弁会社設立を決定した。

(3) 事業内容

貨運代理・デポ・倉庫・運輸・サプライチェーン物流業務等

2. 発展の現状と今後の展望

【所在地】浙江省寧波市北侖区雲台山路 25 号

長年の蓄積と発展を経て、鈴与物流は業務構造が単一で、経営が分散している伝統的な物流企業から、現在の貨運代理・デポ・倉庫・運輸が一体化した総合的な国際物流企業に発展してきた。

鈴与物流は、投資元の鈴与株式会社と鈴与株式会社の戦略的パートナーであるUPSのグローバル資源を活用し、海外サービスの拠点を100カ所以上設け、タイ・マレーシア・ベトナムに事務所を設置し、顧客のニーズに応じ、個性的な物流方法を確立し、全ての物流サービスを展開し、海外市場を開拓し、自ら革新的な発展の道を歩んでいる。

鈴与物流は、7年連続で寧波市サービス業トップ100企業に入り、北侖区区長品質賞、中国国際貨物物流営業総収入トップ100の榮譽を得ている。

鈴与物流は、現在、10社以上の静岡県に所在する日系企業と業務提携関係を結んでおり、静岡県と浙江省との友好提携締結40周年を契機に、今後、より多くの日系企業と素晴らしい協力関係を築くことができると期待している。



(2015年、静岡県日中友好協議会栗原績理事長一行来訪)



(2018年、静岡県議会浙江省友好訪問代表团一行来訪)

ヤマハ株式会社

1. 基本概況

(1) 沿革

1887年	創業
1897年	日本楽器製造株式会社設立
1987年	ヤマハ株式会社に改称
1997年	蕭山ヤマハ楽器有限公司(以下、「蕭山ヤマハ」という)設立
2003年	杭州ヤマハ楽器有限公司(以下、「杭州ヤマハ」という)設立

(2) 進出した背景

1996年に、ピアノ生産拠点の建設を目的として、中国全土で適切な投資先を探すための調査を行った。

静岡県と浙江省とが友好提携を締結していることにより、地元の自治体の調査に対する積極的な協力と支援を得ることができたため、最適な進出先と判断した。

(3) 登録資本 8,790万ドル(約114億2,700万円)

(4) 事業内容

蕭山ヤマハ・・・ 管楽器・打楽器・静音シリーズのギター・バイオリンの製造
杭州ヤマハ・・・ ピアノ・ピアノパーツ・アコースティックギターの製造

2. 発展の現状

投資総額 8,790万ドル(約114億2,700万円)

従業員数 3,300人

1997年、蕭山ヤマハ楽器有限公司を設立した。翌年ピアノ部品の生産を開始した。

2000年、管楽器の生産にも参入したその後、ピアノ全体の生産を始めた。

2003年、ヤマハ株式会社は杭州で増資し、杭州ヤマハ楽器有限公司を設立した。

2004年、ピアノ全体の生産を杭州ヤマハに移管し、同時にギターの生産を開始した。

2009年、ピアノ部品も杭州ヤマハに移管して生産を行っている。

2012年、蕭山ヤマハでは、打楽器の生産を開始し、2022年に静音シリーズのギターとバイオリンの生産を開始した。

25年の発展を経て、蕭山ヤマハは管楽器・打楽器及び静音シリーズのギター・バイオリンを専門に生産し、杭州ヤマハは、主にピアノ・アコースティックギター等の楽器を生産する2大生産基地を形成している。

楽器製造には、ヤマハ製の特色あるプロセスと技術、ヤマハ独自の生産方式が融合している。

楽器業界では、世界一の職人(スキル)と世界一の自動化技術を有している。

製品の品質を絶えず向上させながら、省エネと環境保護を持続的に推進している。

この2つの企業は、最初に投資した1,500万ドル(約19億5,000万円)から、その後徐々に増資し、現在までに、蕭山ヤマハと杭州ヤマハの2社で8,790万ドル(約114億2,700万円)を実際に投資した

年間売上高は約14億3,000万人民元(約278億4,210万円)で、2022年は、約18億人民元(約350億4,600万円)の売り上げが期待されている。

ヤマハグループは中国に根付き、中国及び世界市場にピアノ・ギター・管楽器・打楽器・静音楽器を提供する重要な生産拠点となっている。そして、世界各国の人々の文化生活を豊かにすることに貢献している。

3. 今後の展望

この25年間の発展過程の中で、蕭山ヤマハと杭州ヤマハは、浙江省の地方政府等の適切な配慮と強力な支援を受け、それは、非常に大きな助けとなった。

浙江省の優れたビジネス環境は、良質な土壌を提供し、急速に発展することができた。

その中で、特に、浙江省・静岡県経済交流促進機構浙江省委員会では、2021年の電力供給が厳しい時期に関係部署と様々な調整をし、電力供給の維持に大変大きな支援をしてくれる等、静岡県関連企業に対し、非常に大きな協力をしてくれた。

このような素晴らしい投資環境があるからこそ、弊社の2つの企業は、ここ数年、生産能力を拡大し、増産面での設備投資を増やし続け、省エネ・消費削減と環境保護の分野でも投資を増やし続けている。

2021年の2社の総設備投資額は4億人民元(約77億8,800万円)近くに達した。

浙江省という土地に根を下ろし、発芽し、発展を続けている。

現在の計画では、今後も継続的に新たな投資を行っていく予定である。(年間約1億人民元(約19億4,700万円)を予定)



(2004年、石川嘉延知事蕭山ヤマハ視察)



2018年8月27日、浙江省省长袁家军一行与雅马哈株式会社社长田中幸也以及集团相关人员雅马哈公司内演奏厅合影留念。

(2018年8月、袁家軍省長ヤマハ株式会社訪問)

有限会社丸新柴本製茶

1. 基本概況

(1) 沿革

1912年	創業
1989年	有限会社丸新柴本製茶設立
2006年	丸新柴本製茶(杭州)有限公司設立

(2) 進出した背景

浙江省農業庁からの誘致を受け、淳安県千島湖畔に企業を設立した。

(3) 登録資本 2,500 万人民元(約 4 億 5,300 万円)

(4) 事業内容

茶葉栽培・抹茶生産・抹茶加工販売、文化観光体験を一体化した総合的な農業

2. 発展の現状

投資総額	2,500 万人民元(約 4 億 5,300 万円)
茶園面積	約 400,200 m ²
加工工場建築面積	2,000 m ²
民宿面積	700 m ²
年間販売額	1,000 万人民元(約 1 億 9,470 億円)

2006 年の初めての茶葉栽培から 2022 年の栽培・抹茶生産・抹茶加工販売の発展まで、すでに 16 年経過した。

茶葉栽培・抹茶生産・抹茶加工販売・文化観光体験を一体化した総合的な農業企業であり、2022 年 6 月、2A 級観光地(中国の観光地等級、最高は 5A)の許可を取得した。

当茶園では、除草剤等の化学農薬を使用せず、国際的な有機基準の栽培をしており、最も安心安全な茶製品を提供し、千島湖の良質な水源保護のためにも尽力している。



エスエスケイフーズ株式会社

1. 基本概況

(1) 沿革

1801年	廻船問屋・播磨屋（後の鈴与株式会社）創業
1929年	清水食品株式会社設立
1949年	清水食品株式会社がマヨネーズの製造販売を開始
1959年	清水食品株式会社がベビーフードの製造販売を開始
1978年	エスエスケイフーズ株式会社設立 (清水食品株式会社製造のマヨネーズ・ピクルス類の販売業務)
2011年	愛食客食品(浙江)有限公司設立
2013年	愛食客食品(浙江)有限公司正式操業

(2) 進出した背景

中国への企業進出を考えていたエスエスケイフーズは、中国進出について指導を受けていたコンサルタントから平湖経済技術開発区の紹介を受けた。一方で平湖経済技術開発区側も、エスエスケイフーズが野菜サラダに使用するマヨネーズ等を主に製造販売していることを知り、中国市場における成長性に着目し同社の誘致活動を決めた。

エスエスケイフーズでは、進出立地の選択において多くの候補地が検討されたが、最終的に平湖と常熟の2都市に絞り込まれた。常熟も魅力的ではあったが、平湖経済技術開発区側も積極的な誘致活動を展開し、最大の誠意を持ってエスエスケイフーズを迎え入れるよう努力した。

最終的にエスエスケイフーズが平湖進出を決めた要因は2つある。

ひとつには、静岡県と浙江省が長年にわたり友好提携関係にあったことが、プロジェクトの決定に大きな役割を果たした。

エスエスケイフーズの親会社である鈴与株式会社は、当時すでに浙江省寧波市で現地国有企業との合弁事業として寧波港鈴与物流有限会社を設立していた。また寧波北侖港は、鈴与の本拠地でもある清水港を参考に設計されており、その建設にあたっては鈴与も指導に参加した経緯もあった。このように鈴与グループと浙江省（寧波市）はかねてから密接な関係にあり、鈴与本社から同地を訪れる機会も多かった。

また、静岡県と浙江省は友好提携をしている関係で経済交流促進機構を設立しており、毎年11月に全体会議を開催している。過去には静岡県側代表団として鈴与グループ関係者が平湖市を視察訪問したこともあり、グループ内に平湖経済技術開発区に関する基礎的な理解が共有されていた。加えて、当時平湖市の副市長であった石氏が訪日した際には、副市長自らが鈴与本社を訪問し、当時の社長であった鈴木与平氏（8代目）や、後に社長となる鈴木健一郎氏（9代目）と交流したことも大きな決定材料となった。

もう一つは、平湖経済技術開発区からのサービスやサポートが充実していたことである。当時、平湖経済技術開発区は専門的な食品産業園区の建設を目指しており、区内のインフラ環境として集中蒸気供給システムを備えるなど、食品の生産に適した支援施設を有していた。エスエスケイフーズが平湖視察に訪れた時も、まさに米国のカーギルや日本の森永製菓が当該園区への進出を決めたタイミングでもあった。

加えて平湖経済技術開発区の駐日顧問が日本人であったことにより、進出に向けた協議の場において、双方のコミュニケーションがたいへんスムーズに行えたことも良い印象を与えた。

このような様々な優位性により、エスエスケイフーズは最終的に平湖市への進出を決めることとなった。

(3) 事業内容

乳児用充填補助食品・パスタソース・ポタージュスープ・サラダソース・ソース等の各種調味料、紅茶ゼリー・果肉入りゼリー等の飲料半固体添加物等の製造販売

2. 発展の現状と今後の展望

【所在地】浙江省平湖経済開発区バイオテクノロジー(食品)産業区内

第1期工事の建築面積は約6,700 m²で、複合調味料(半固体・液体)、缶詰食品(乳幼児補助食品・その他缶詰)の2本の生産ラインを有し、主要な調合・充填・異物検査・秤量等の設備は、全て国際有名ブランドを採用している。現在、OEM受託による食品製造を主とし、顧客の要求に応じて多種多様な包装形式の製品を中国国内に提供している。

愛食客食品は、事業開始以来順調に発展を続けており、2021年の生産額は前年同期比11.2%増の3,970万元(約7億1,936万円)に達した。営業収入は4,005万元(約7億2,570万円)に達し、前年同期比9.5%の増加となった。

愛食客食品の成長の背景には、平湖経済技術開発区からの総合的なサービスと支援がある。一例を示すと、愛食客食品が工場建設を予定した区画には建築の妨げとなる河浜があったが、開発区側が事前に河浜の埋め立てを行い建設工事着工に間に合わせたことなどが挙げられる。

また、愛食客食品は、この10年間に平湖経済技術開発区とさまざまな場面で協力関係を構築してきた。開発区が新規に採用した企業誘致担当者の研修を愛食客食品で行ったり、また別の誘致担当者は日本のエスエスケイフーズ本社工場を訪れ1カ月間の「日系企業トレーニング」を行うなど、第一線の開発区職員として日系企業の実務を学び、その企業文化や管理システム等の理解が進むよう協力している。

愛食客食品と平湖経済技術開発区は、互いに良好な関係を維持し、両者が共に発展する姿を目指したいと考えている。



(愛食客食品(浙江)有限公司工場)



(工場生産ライン)

浙江省から静岡県への企業進出

ここでは、浙江省の企業で、現在静岡県で事業展開している情况进行を紹介します

※各社中国法人から提供を受けた各社紹介文（中国語から日本語に翻訳）及び各社ホームページを基に整理したもの。

※人民元・ドル換算… 1人民元=18.12円 1ドル=131.87円

日本金海環境株式会社(静岡市清水区)

浙江金海高科股份有限公司は1992年に浙江省紹興市にて創立し、現在の本部は上海市に置いているが、浙江省・広東省・天津市、また海外では、日本・タイに研究開発生産基地と営業販売センターを設置している。主な製品は、糸・ネット・プラスチック粒子を含む高性能フィルター材料で、機能性フィルターネットボード・フィルター器、エアコンファン、射出製品と組立て部品、家庭用・車載用浄化器等で、家庭用・ビジネス用の中央空調、空気清浄機、厨房電機・清浄類小型家電、自動車・列車・飛行機・船舶のエアコンフィルターシステム、ニューファンシステム等、個人から「小家族」、そして、公共建築分野の「みんな」で集まる多くの応用場面で広く応用することができ、社会のため、より快適な、より環境にやさしい、より安全な健康呼吸生活空間を創り出している。

中日経済貿易関係のより一層の深化に伴い、2007年7月に、金海高科は、静岡で登録資本8,900万円で日本金海環境株式会社を設立した。静岡は、三菱・東芝・日立という重要な顧客の所在地であったため、静岡で企業を設立することは金海高科が顧客に対し、より良いサービスを提供することができることから選び、顧客のニーズをより速く満足させることができる場所である。2008年、業務範囲の持続的拡大に伴い、大阪にて関西事務所を設立し、日本での市場をより拡大することになりました。日本金海環境株式会社は設立して15年、企業及び製品のグローバル化の進展を積極的に促進し、金海高科の「海外への進出」の実現のため、強力に推進している。



(2007年金海高科、静岡で日本金海環境株式会社を設立)



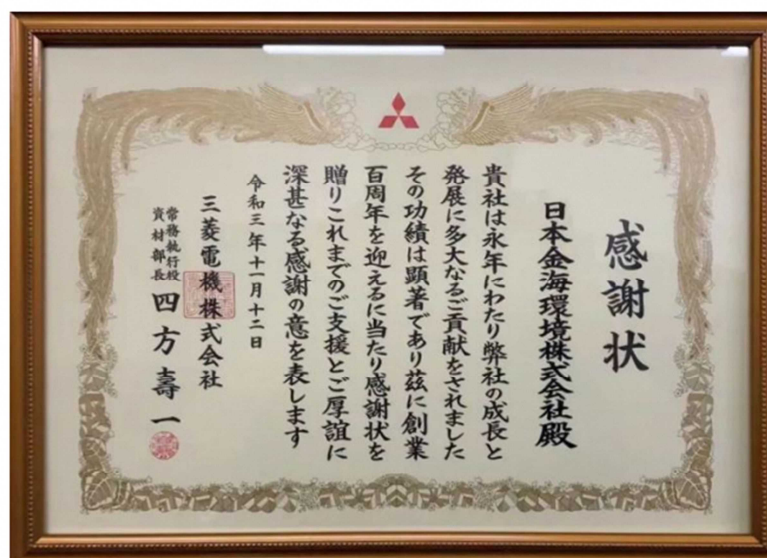
(日本金海環境株式会社静岡関東事務所)

2017年、日本金海環境株式会社は静岡で研究所を設立し、本研究所は、バイオ安全2級(BSLv2)実験室を配備し、マイクロカプセル・分散・粉碎・造粒等の機能性材料の研究技術を有し、抗ウイルス・抗菌・除臭・気体濃度等の機能テストを実施でき、ニーズにより、最も優良な製品案を提供できる。



(2017年日本金海環境株式会社は、静岡で研究所を設立)

金海高科と日本の多くの企業とは、確固たる協力関係を確立しており、その中には、ダイキン・三菱電機・三菱重工・富士通・東芝・パナソニック・日立等の有名な企業が含まれている。しっかりした技術と精密度の高い製品と優秀なサービスにより、金海高科は、大規模顧客の信頼と協力を得ており、ダイキン(Daikin)F25Global Premium Partner、ダイキン(Daikin)世界貢献賞、ダイキン(Daikin)販売協力(パートナー)賞を含む多くの賞を獲得し、三菱電機株式会社創立100周年の時には、金海高科の貢献に対する感謝状を授与された。



(金海環境株式会社、顧客より表彰される)

国際化レベルのより一層の進展に伴い、金海高科は、次第に「海外進出」から「海外に入って行く」という垣根を越え始めた。2021年に開催された東京オリンピックでは、数万台のダイキンとパナソニックのエアコンが採用され、また、これらの大部分に使用されていたのは金海高科が生産した空気フィルターで、その中で、ダイキンのエアコンの80%以上に用いられた。パナソニックは、毎年エアコンの生産量が数百万台に上りますが、その中で、60%近くのフィルターは、金海高科が生産提供したものである。同時に、金海高科も、顧客のために、複合抗菌・抗ウイルス等の多種の機能性製品の注文生産が可能で、多面的なニーズに対応している。2021年12月、金海高科が生産したナノイオン抗ウイルス空気濾過機は、日本の日本紡織製品品質技術センター(QTEC)の抗ウイルス活性試験に合格した。「中国の智慧の造詣」の代表の1つとして、金海の製品は、日本で顧客から専門機構にいたるまで幅広い認知を得ることができ、日本市場の中に溶け込んでいる。

金海高科は、これまでもずっと「中日友好、一衣帯水」の精神を掲げ、両国の社会公益活動に参加し、中日友好交流を積極的に推進しております。2008年には、日本金海環境株式会社は、四川の大地震の被災者に対し、100万円の寄付をし、当時の中国駐日本国大使より表彰された。2020年4月7日、静岡に駐在していた楊煒氏は、金海高科を代表し、5,000枚の医療用マスクと500着の防護服を静岡県健康福祉部に贈呈し、日本が中国に物資を援助した際に記した「山川異域、風月同天」「豈日無衣、与子同裳」の標語に呼応して、物資の外箱には、「友誼長存、風雨同舟」の標語を記した。



(2020年新型コロナウイルス感染症関連物資の贈呈)

2022年は、中日国交正常化50周年、そして、浙江省と静岡県の友好提携締結40周年の年であり、また、金海高科創立30周年である。1本の糸、1枚のフィルターから始まり、製品の「海外進出」から技術の「海外進出」まで、更に、多方面から日本市場に参入し、金海高科は、終始科学技術の革新をエンジンとし、空気フィルター業界に注目し、技術革新を持続的に行い、産業のレベルアップを押し進めてきた。

金海高科は、これからもまた長期にわたり、静岡での業務投資に尽力し、とりわけ、新技術分野での投資を継続していく。

中日貿易の往来がより緊密になり、中日経済貿易の協力関係の潜在力が一層緩和されている今日、浙江と静岡の商業貿易・技術・人材交流のために、しっかりとした橋を架けていきたいと思う。

途益集団

1. 基本概況

(1) 沿革

2008年 設立
2019年9月 ホテル滝亭買収

(2) 進出した背景

会社設立以来、ずっと日本の観光市場に注目してきた。

日本は温泉大国であり、日本人にとっては、温泉に入ることは生活の中で欠くべからざることであり、また多くの外国人観光客も日本に到着してから、温泉旅館やホテルに一晩か二晩は泊まりたいと思っている。

また、毎年多くの観光客のツアーを企画し、日本に観光に訪れていた。

そこで、日本で温泉ホテルを買収するというビジネスチャンスを活かすことが自然に考えられ、同時に、自分たちの企画したツアー客に素晴らしい体験をしてもらいたいと考えた。

何回かの現地視察を経て、最終的に1,200年の温泉の歴史を有する修善寺の滝亭ホテルを選び買収に至った。

(3) 業務内容

ホテル及び観光宿泊施設の経営
レストラン等飲食店の経営
越境ECでの輸出・輸入 等

2. 発展の現状

ホテル経営を始めてから、浙江の企業として初めて静岡のホテルを買収したことが注目され、NHKで1年間の追跡報道として放映された。

滝亭を買収後、経営方針を新たに決定し、また、旅行社の優位性を活かし、修善寺での各種観光ルートを作り、淘宝(タオバオ)旅行直営の各種広告宣伝を行い、修善寺温泉街の中国での知名度を上げるべく努力している。

新型コロナウイルス感染症により、約3年間休業せざるを得なかったが、本年2月より営業を再開している。



(ホテル滝亭外観)



(ホテル滝亭フロント)

資料編

(参考)

静岡県・浙江省経済交流促進機構規約

第一条 静岡県・浙江省間の経済交流と合作を促進するため、両県省の関係機関が連合して経済交流機関を組織する。

第二条 この組織は、静岡県・浙江省経済交流促進機構（以下「機構」という）と称する。

第三条 機構の事業

- (1) 経済情報・資料の交換及び関連政策の紹介
- (2) 両県省の企業合弁・合作を促進し、貿易を発展させ、指導並びに援助を行う
- (3) 経済・技術・貿易等の交流事業の開催
- (4) 技術指導者・研修生の派遣と受入れ
- (5) 企業が合作していく中で発生したトラブルの調停
- (6) その他双方が経済発展を促すために利益があると認める事業

第四条 機構は、静岡県と浙江省の代表委員各25人以内、計50人以内により構成し、それぞれ正主席代表委員1名、副主席代表委員2名を置く。

- 2 代表委員の任期は2年とし、再任することができる。

第五条 機構は、静岡県と浙江省にそれぞれ委員会を組織し、事業を執行する。

第六条 委員会事務局は、静岡県は静岡県日中友好協議会に、浙江省は浙江省人民政府弁公庁渉外処に置き、日常業務を行う。

第七条 機構は、原則として毎年1回全体会議を静岡県と浙江省で相互に開催し、主に次の事項を協議・検討・決定する。

- (1) 双方の経済交流合作の進展状況と成果の総括
- (2) 次年度の経済交流事業計画の決定
- (3) 重要プロジェクトの進展状況の発表と討論

第八条 全体会議に要する経費は、対等の原則に基づき、相互招待方式とする。

- 2 その他の各交流事業に要する経費については、その都度、協議決定する。

第九条 この規約に定めるもの以外の事項については、双方が友好的に協議して決定する。

第十条 この規約は、1993年10月28日から施行する。

附則 この規約は、2015年10月8日から施行する。

附則 この規約は、2017年8月1日から施行する。

静岡県・浙江省經濟交流促進機構代表委員名簿

(1993年設立当時)

【静岡県委員会】

主席代表	井上 光一	静岡県日中友好協議会理事長
副主席代表	岩井 篤	静岡県商工労働部長
〃	高橋雄一郎	静岡県日中友好協議会副理事長
代表委員	花崎 政夫	(社)静岡県商工会議所連合会専務理事
〃	横山 幸男	静岡県商工会連合会専務理事
〃	遠藤 郁夫	(社)静岡県国際經濟振興会専務理事
〃	橋本 泰一	静岡県中小企業団体中央会参与
〃	堀内 俊夫	(財)静岡經濟研究所専務理事
〃	大石 豊彦	(財)静岡県中小企業振興公社専務理事
〃	増田 勝年	浙江省進出企業代表 (株)友成機工代表取締役
〃	青島 三男	静岡県日中友好協議会専務理事

【浙江省委員会】

主席代表	龍安定	浙江省人民政府副省長 兼浙江省對外經濟貿易委员会主任
副主席代表	周玉根	浙江省人民政府副秘書長
〃	蘆湘德	浙江省對外經濟貿易委員会副主任
代表委員	周震武	浙江省計画經濟委員会副主任
〃	韓國勁	浙江省人民政府外事弁公室副主任
〃	金壘允	浙江省機械工業庁庁長
〃	戴大鳴	浙江省經工業庁庁長
〃	錢黃富	浙江省農業庁副庁長
〃	袋信浩	浙江省鄉鎮企業局副局長
〃	蔡小富	浙江省電子工業總公司副總經理

(2022年度現在)

主席	栗原 績	静岡県日中友好協議会理事長
代表委員		
副主席	増田 始己	静岡県經濟産業部長
代表委員		
〃	高橋 明彦	鈴与機取締役副社長
代表委員	山本 東	静岡県地域外交担当部長
〃	高畑 英治	静岡県くらし・環境部長
〃	京極 仁志	静岡県スポーツ・文化観光部長
〃	八木 敏裕	静岡県健康福祉部長
〃	中村 泰昌	(一社)静岡県商工会議所連合会 専務理事兼事務局長
〃	田中 秀幸	静岡県中小企業団体中央会専務理事
〃	松本 早已	静岡県農業協同組合中央会専務理事
〃	三須 敏郎	(公財)静岡県産業振興財団 副理事長兼専務理事
〃	望月 宏明	(公社)静岡県観光協会専務理事
〃	高橋 孝夫	(公社)静岡県国際經濟振興会専務理事
〃	恒友 仁	(一財)静岡經濟研究所常務理事
〃	永田 和久	浙江省進出企業代表 (永田部品製造)代表取締役
〃	西村 等	富士山静岡空港(株)代表取締役社長
〃	安間 直道	静岡県日中友好協議会専務理事

主席	盧 山	浙江省人民政府副省長
代表委員		
副主席	蔣 珍貴	浙江省人民政府副秘書長
代表委員		
〃	韓 傑	浙江省商務庁庁長
代表委員	詹 佳祥	浙江省經濟・信息化庁副庁長
〃	舒 培冬	浙江省教育庁総監学(副庁長級)
〃	吳 卿	浙江省科學技術庁副庁長
〃	方 仁表	浙江省民政庁副庁長
〃	沈 磊	浙江省財政庁副庁長
〃	閔 建平	浙江省自然資源庁副庁長
〃	王 以淼	浙江省生態環境庁副庁長
〃	許 峰	浙江省建設庁副庁長
〃	王 寅中	浙江省交通運輸庁一級巡視員
〃	唐 冬寿	浙江省農業農村庁副庁長
〃	石 琪琪	浙江省商務庁副庁長
〃	許 澎	浙江省文化・旅游庁副庁長
〃	孫 黎明	浙江省衛生健康委員会副主任
〃	陳 江風	浙江省人民政府外事弁公室副主任
〃	占 旭剛	浙江省体育局副局長
〃	林 煒	中国国際貿易促進委員会 浙江省委員会副會長
〃	徐 燕峰	浙江省工商業聯合会副主席
〃	陳 祝毅	浙江省旅游投資集團有限責任公司董事長
〃	葛 建娟	浙江省機場集團有限公司副總經理

「静岡県・浙江省経済交流 40 年の歩み」

2023 年(令和 5 年) 3 月発行

静岡県経済産業部企業立地推進課

編集・発行 静岡県日中友好協議会